

データ表示 / 編集 / 管理

データBOXについて.....	268
静止画を使いこなす	
保存した画像を表示する.....	マイピクチャ 269
静止画を編集する.....	イメージ編集 275
動画を使いこなす	
撮影した動画 / i モーションを再生する.....	i モーション 277
動画を編集する.....	i モーション編集 282
FOMA 端末と microSD メモリーカード間で	
動画 / i モーションを移動する.....	コンテンツ移行対応 283
キャラ電を使いこなす	
キャラ電とは.....	283
メロディを使いこなす	
メロディを再生する.....	メロディ 285
メモリーカードを使いこなす	
microSD メモリーカードについて.....	288
microSD メモリーカードを利用する.....	292
microSD メモリーカードの管理について.....	296
microSD リーダー / ライターとして使う.....	296
microSD メモリーカードに保存されている画像の	
印刷方法を設定する.....	DPOF 設定 297
フォルダとデータを操作する.....	298
FOMA カードで電話帳や SMS (ショートメッセージ) を	
管理する.....	FOMA カード UIM 操作 299
赤外線通信 / iC 通信 / ケーブル接続でデータをやりとりする	
赤外線通信 / iC 通信について.....	300
赤外線通信でデータを転送する.....	赤外線通信 302
iC 通信でデータを転送する.....	iC 通信 303
ケーブル接続によるデータ転送について.....	OBEX 304
電話帳の画像を転送しないように設定する.....	電話帳画像転送 305
赤外線リモコン機能を利用する.....	305

データBOX について

データBOXにはカメラで撮影した静止画や動画、メールやサイトからダウンロードしたデータなどが保存されます。

データの最大保存件数

マイビクチャ	ミュージック	i モーション	メロディ	キャラ電
約720件 ¹ (約3.6Mバイト)	約100件 (約64Mバイト)	約100件 ¹ (約4Mバイト)	約200件 (約1Mバイト)	約10件 ² (約1Mバイト)

1: 別にシークレットフォルダにマイビクチャは最大100件、

i モーションは最大10件まで保存可能です。

2: 内蔵のキャラ電を含みます。

フォルダの内容

以下のような項目とフォルダが用意されており、データの種類に合わせてフォルダに振り分けられます。

フォルダ	フォルダ説明	
マイビクチャ		
INBOX	カメラで撮影した静止画やバーコードリーダーで読み取った画像、サイトやメールから取得した画像の保存先として選択可能です。 赤外線通信などで転送された画像は自動的にこのフォルダに保存されます。	
カメラ	INBOXと同様の画像の保存先として選択可能です。	
デコメビクチャ	内蔵のデコメール用の画像が保存されています。 サイトやメールから取得した画像の保存先として選択可能です。	
デコメ絵文字 ¹	サイトやメールから取得したデコメ絵文字、microSDメモリーカードからコピーしたデコメ絵文字が保存されます。	
おまかせデコメ	サイトから取得したデコメール用の画像が感情の分類別のフォルダに保存されます。	
プリインストール	内蔵の待受画面やウェイクアップなどの画像、アニメーションが保存されています。	
シークレット ²	ほかの人に見られたくない画像を保管します。	
ユーザ作成フォルダ ³	INBOXと同様の画像の保存先として選択可能です。 「フォルダ追加」で20個まで作成できます。	
自作アニメ	連続撮影で登録したアニメーションや自作のアニメーションが保存されます。	
micro SD	ビクチャ	撮影した静止画やFOMA端末からコピーしたJPEG・GIF形式の画像、パソコンなどからmicroSDメモリーカードに保存したJPEG・GIF形式の画像が保存されます。
	デコメ絵文字 ¹	FOMA端末からコピーしたデコメ絵文字、パソコンなどからmicroSDメモリーカードに保存したデコメ絵文字が保存されます。
	イメージボックス	FOMA端末からコピーしたGIF形式のアニメーション、パソコンなどからmicroSDメモリーカードに保存したJPEG形式の画像とGIF形式のアニメーションが保存されます。

フォルダ	フォルダ説明	
フレーム	内蔵のフレームが保存されています。 サイトから取得したフレームやトルカから取得したフレームは自動的にこのフォルダに保存されます。	
スタンプ	内蔵のマーカースタンプが保存されています。 サイトから取得したスタンプやトルカから取得したスタンプは自動的にこのフォルダに保存されます。	
ミュージック		
プレイリスト	FOMA端末で作成したプレイリストが保存されます。	
INBOX	音楽データの保存先として選択可能です。	
プリインストール	内蔵の音楽データが保存されています。	
SD-Audio	パソコンなどからmicroSDメモリーカードに転送した音楽データが保存されます。	
移行可能コンテンツ	FOMA端末からmicroSDメモリーカードに移動した音楽データが保存されます (microSDメモリーカード内のデータです)。	
ユーザ作成フォルダ ³	INBOXと同様の音楽データの保存先として選択可能です。 「フォルダ追加」で20個まで作成できます。	
i モーション		
INBOX	カメラで撮影した動画、サイトやメールから取得した動画・i モーションの保存先として選択可能です。 赤外線通信などで転送された動画・i モーションは自動的にこのフォルダに保存されます。	
カメラ	INBOXと同様の動画・i モーションの保存先として選択可能です。	
シークレット ²	ほかの人に見られたくない動画・i モーションを保管します。	
ユーザ作成フォルダ ³	INBOXと同様の動画・i モーションの保存先として選択可能です。 「フォルダ追加」で20個まで作成できます。	
micro SD	SDビデオ ⁴ ・マルチメディア ⁵	撮影した動画、FOMA端末からコピーした動画・i モーション、パソコンなどからmicroSDメモリーカードに保存した動画が保存されます。
移行可能コンテンツ	FOMA端末からmicroSDメモリーカードに移動した動画・i モーションが保存されず (microSDメモリーカード内のデータです)。	
プログラム	動画プログラム再生に利用するフォルダです。 P.282	

フォルダ	フォルダ説明
メロディ	
INBOX	サイトやメールから取得したメロディ、バーコードリーダーで読み取ったメロディの保存先として選択可能です。赤外線通信などで転送されたメロディは自動的にこのフォルダに保存されます。
プリインストール	内蔵のメロディや効果音が保存されています。
ユーザ作成フォルダ ³	INBOXと同様のメロディの保存先として選択可能です。「フォルダ追加」で20個まで作成できます。
おしゃべり	「おしゃべり機能」で録音した音声は自動的にこのフォルダに保存されます。
microSD	FOMA端末からコピーしたメロディやパソコンなどからmicroSDメモリーカードに保存したメロディが保存されます。
プログラム	メロディプログラム再生に利用するフォルダです。 P.287
キャラ電	
内蔵のキャラ電が保存されています。サイトから取得したキャラ電は自動的にこの項目に保存されます。	

- 1: デコメ絵文字(横20×縦20ドット、ファイル制限なし)のみ保存できるフォルダです。
- 2: シークレットモード、シークレット専用モードのときのみ表示されます。
- 3: 「フォルダ追加」時にフォルダ名を入力します。あとで「フォルダ名編集」で変更することもできます。
- 4: 映像付きの動画・i モーションが保存されます。
- 5: 映像のない音声のみの動画・i モーションが保存されます。

お願い

- データBOXに登録したデータの内容は、microSDメモリーカードに保管することをおすすめします。FOMA USB接続ケーブル(別売)を利用して、パソコンに転送して保管することもできます(メールへの添付やFOMA端末外への出力が禁止されている画像や動画、メロディは、microSDメモリーカードに保管したりパソコンに転送できません)。 P.304
- FOMA端末の故障・修理やその他の取扱いによって、登録したデータが消失する場合があります。当社としては責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

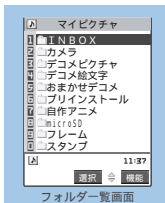
マイピクチャ

保存した画像を表示する

撮影した静止画やダウンロードした画像などは、データBOXのマイピクチャで表示します。

1 MENU [4] [6]

「フォルダ一覧画面」が表示されます。マイピクチャのフォルダ内容について P.268



機能メニュー → P.298

2 フォルダを選択

「画像一覧画面」(ピクチャ一覧)が表示されます。画像一覧画面の見かた P.270



機能メニュー → P.271

3 画像を選択

「マイピクチャ画面」が表示されます。[]で前または次の画像を表示することができます。



機能メニュー → P.271

等倍 / 拡大表示を切り替える場合

▶ [] [等倍 / 拡大] を押す

画像の大きさによって等倍 / 拡大表示できます。

等倍 / 拡大表示のときは、[]で画像をスクロールできます。

おしらせ

- 以下の画像は表示できません。
 - ・ 2Mバイトを超える画像
 - ・ 横2,304×縦1,728、横1,728×縦2,304ドットより大きな画像
 - ・ 横690×縦480、横480×縦690ドットより大きなプログレッシブJPEG画像、GIF画像
- 等倍 / 拡大表示をしているとき、[]で前または次の画像の切り替えや、機能メニューの表示はできません。
- 自作アニメ、GIF形式のアニメーション、Flash画像は等倍表示できません。

お知らせ

- データが多い場合、表示に時間がかかる場合があります。
- Flash画像を再生する際の音量は、「着信音量」の「電話」で設定した音量になります（「STEP」に設定している場合は「LEVEL2」の音量になります）。

ピクチャー一覧/タイトル一覧の見かた

画像一覧の表示のしかたを設定する <ピクチャ表示設定>

- 1 MENU ▶ 「SETTINGS」▶ 「ディスプレイ」
▶ 「ピクチャ表示設定」▶ 以下の項目から選択

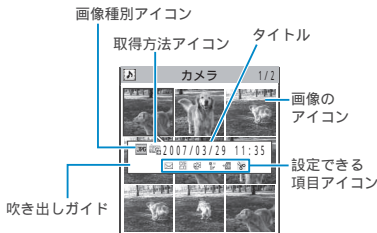
ピクチャー一覧（お買い上げ時）.....ピクチャー一覧に切り替えます。

タイトル名一覧.....タイトル名一覧に切り替えます。

ピクチャー一覧

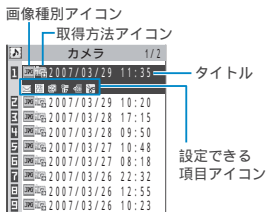
保存されている画像は画面に9枚の画像がアイコンで表示され、選択されている画像のタイトルが吹き出しガイドに表示されます。また、画像種別とその取得方法、その画像が設定できる項目がアイコンで確認できます。

microSDメモリーカード（ピクチャ）に保存されている画像は4枚ずつ表示されます。自作アニメ、microSDメモリーカード（イメージボックス）は、常にタイトル名一覧で表示されません。



タイトル名一覧

9件の画像がタイトル名一覧で表示され、画像種別とその取得方法、その画像が設定できる項目をアイコンで確認できます。



画像種別アイコン

アイコン	説明
	JPEG形式の画像
	GIF形式の画像
	GIF (IFM)形式のフレーム、マーカースタンプ
	SWF形式のFlash画像
	MP4形式の動画、i モーション
	音響効果のあるMP4形式のi モーション (青色の音符)
	ASF形式のi モーション (オレンジ色の音符)
	MP4形式の再生制限ありのi モーション
	音響効果があり、再生制限ありのMP4形式のi モーション
	FOMA端末(本体)に移動可能なi モーション (緑色の音符)
	音響効果があり、FOMA端末(本体)に移動可能なi モーション (青色の音符)
	FOMA端末(本体)への移動が禁止されているi モーション
	AFD形式のキャラ電
	FOMAカード動作制限に該当している画像

- : ファイル制限が設定されていたり、メールへの添付、FOMA端末外への出力が禁止されているデータ
- : 再生制限付きのi モーション（再生回数・期間・期限を過ぎると「」が「」になります）
- : i モーション保存時と同FOMAカードを使用しているときのみ移動可
- : i モーション保存時と同機種、同FOMAカードを使用しているときのみ移動可

取得方法アイコン

アイコン	説明
アイコンなし	プリインストールデータ
	サイトやメール、トルカなどからダウンロードしたり、i アプリから取得したデータ
	カメラで撮影したデータ
	赤外線通信やi C通信、microSDメモリーカード、バーコードリーダー、パソコンなどから取得したデータ
	ダウンロードしたフレーム、マーカースタンプ

設定できる項目アイコン

microSDメモリーカード（イメージボックス）では表示されません。

アイコン	説明
	i モードメールに添付できるデータ（2Mバイト以下）
	デコメールに挿入できるデータ
	画面などに設定できるデータ
	着信音に設定できるデータ
	赤外線送信とi C送信が可能なデータ
	microSDメモリーカードにコピー可能なデータ
	編集可能なデータ
	microSDメモリーカードに移動可能なi モーションデータ
	2Mバイト超（2Mバイトは含みません）のデータ。microSDフォルダでのみ表示されます。

- : i モーション保存時と同FOMAカードを使用しているときのみ移動可
- : i モーション保存時と同機種、同FOMAカードを使用しているときのみ移動可

ファイル形式について

フォルダ	ファイル形式
マイピクチャ	
INBOX	JPEG、GIF、SWF
カメラ	
デコメピクチャ	
デコメ絵文字	JPEG、GIF
おまかせデコメ	
プリインストール	JPEG、SWF
シークレット	JPEG、GIF、SWF
ユーザ作成フォルダ	
自作アニメ	
microSD	JPEG、GIF
フレーム	IFM
スタンプ	
ミュージック	
プレイリスト	
INBOX	3GP
プリインストール	
SD-Audio	SA1
移行可能コンテンツ	SB2
ユーザ作成フォルダ	3GP
i モーション	
INBOX	MP4
カメラ	
シークレット	
ユーザ作成フォルダ	
microSD	MP4、ASF（ASF形式は再生のみ可能）
移行可能コンテンツ	SB1
プログラム	-

フォルダ	ファイル形式
メロディ	
INBOX	SMF、MFi
プリインストール	MFi
ユーザ作成フォルダ	SMF、MFi
おしゃべり	-
microSD	SMF、MFi
プログラム	-
キャラ電	
	AFD

タイトル、ファイル名について

- 撮影した静止画や動画には自動的にタイトルとファイル名が付きまます。
タイトル：yyyy/mm/dd hh:mm（年/月/日 時刻）
ファイル名：yyymmddhhmmxxx
_____年月日時刻
（静止画の場合、xxxの部分に3桁の数字が付きまます）
: 静止画は保存を完了した時刻、動画は撮影を終了した時刻になります。ただし、「自動保存設定」が「OFF」の場合は、動画を保存した時刻になります。
- ダウンロードしたi モーションやキャラ電にはオリジナルのタイトルが付きまます。
- ダウンロードした画像にはファイル名と同じタイトルが付きまます。
- タイトルはFOMA端末の画像一覧画面に表示される名前です。
- ファイル名はパソコンなどに送ったときに表示される画像データの名前です。
- ファイル名に不正な文字があるときは、ファイル名は「imagexxx」あるいは「moviexxx」となります。

機能 画像一覧画面 / マイピクチャ画面

選択したフォルダによって利用できる機能が異なるため、機能メニューに表示される項目が異なります。

1 画像一覧画面（P.269）/ マイピクチャ画面（P.269）▶ [機能] ▶ 以下の項目から選択

イメージ編集.....「静止画を編集する」 P.275

タイトル編集 ¹.....画像のタイトルを編集します。全角9文字、半角18文字まで入力できます（microSDメモリーカード（ピクチャ）の場合、全角18文字、半角36文字まで入力できます）。

イメージ表示 ¹.....画像を表示します（マイピクチャ画面を表示します）。

イメージ貼付.....画像を待受画面などに設定します。待受画面、電話発信、電話着信などの画面に設定する場合
▶ 項目を選択
待受画面の場合にはさらに表示方法を選択します。テレビ電話関係（テレビ電話発信、テレビ電話着信を除く）の画面に設定する場合
▶ 項目を選択▶ 画像を確認▶ [確定] ▶ 「YES」設定した項目には「」が表示されます。

イメージ情報.....「イメージ情報について」 P.273

i モードメール作成.....静止画を添付するか本文内に挿入するかを選択して i モードメールを作成します。「画像サイズを変更して i モードメールやデコメールを作成する」 P.273

i C 送信.....「 i C 通信でデータを 1 件ずつ転送する」 P.303

赤外線送信.....「赤外線通信でデータを 1 件ずつ転送する」 P.302

画像表示設定².....イメージ表示エリアより小さな画像の表示方法を設定します。

標準(お買い上げ時).....実際のサイズで表示します。

画面サイズで表示.....画面のサイズに拡大して表示します。

デスクトップ貼付.....「デスクトップアイコンを利用する」 P.128

microSD ヘコピー.....「FOMA 端末のデータを microSD メモリーカードにコピーする」 P.293




電話帳イメージ登録.....画像を電話帳に登録します。 P.93

ファイル名編集¹.....画像のファイル名を編集します。半角の英字、数字と記号(“、”のみ)で 36 文字まで入力できます。

ファイル制限¹.....保存した静止画を再配布できるかどうかを設定します。「ファイル制限について」 P.167

フォルダ移動¹

1 件移動.....▶移動先のフォルダを選択▶「YES」

選択移動.....▶移動先のフォルダを選択▶で囲み枠を移動し  [選択] (移動する画像すべてに を付ける) ▶  [完了] ▶ 「YES」

全移動.....▶移動先のフォルダを選択▶「YES」

保存容量確認¹.....FOMA 端末と microSD メモリーカードに保存されている画像の保存データ容量と空きデータ容量を表示します (FOMA 端末の容量にシークレットの容量は含まれません)

ソート¹.....選択した条件に従って画像を並び替えます。

タイトル名一覧 ビクチャー一覧¹.....タイトル名一覧 / ビクチャー一覧を切り替えます。

4 枚画像合成¹.....「4 枚の画像を 1 枚の静止画に合成する」 P.274

リトライ².....アニメーションを表示しているとき、そのアニメーションを最初から再生します。

お預りセンターに保存¹.....「画像をお預りセンターに保存する」 P.273

削除¹.....「1 件削除 / 選択削除 / 全削除」から選択します。「複数選択について」 P.40

1 件削除².....画像を 1 件削除します。

シークレットに保管 シークレットから出す^{1 3}.....「各種データを表示できないようにする」 P.143

本体ヘコピー⁴.....「microSD メモリーカードのデータを FOMA 端末にコピーする」 P.294

DPOF 設定⁴.....「microSD メモリーカードに保存されている画像の印刷方法を設定する」 P.297

コピー^{1 4}.....「microSD メモリーカード内の別のフォルダにデータをコピーする」 P.295

- 1: 画像一覧画面でのみ利用できます。
- 2: マイピクチャー画面でのみ利用できます。
- 3: シークレットモード、シークレット専用モードのときのみ表示されます。
- 4: microSD メモリーカードに保存されている画像のときのみ表示されます。

おしらせ

<タイトル編集>

- microSD メモリーカードの空きデータ容量が少ないときは、タイトル編集できない場合があります。
- 内蔵されている画像はタイトル編集できません。

<イメージ貼付>

- INBOX、カメラ、ユーザ作成フォルダの画像の場合は、以下の画面に設定できます。

- ・待受画面、ウェイクアップ表示
- ・電話・テレビ電話の発信 / 着信
- ・メールの送信 / 受信 / 問い合わせ
- ・テレビ電話の応答保留 / 通話中保留 / 代替画像 / 伝言メモ / 伝言準備 / 音声メモ

- プリインストールフォルダの画像の場合は、待受画面、ウェイクアップ表示の画面に設定できます。

- 以下の画像はイメージ貼付できません。
 - ・横または縦が 690 ドットより大きな画像
 - ・ファイル容量が 100K バイトを超える画像 (待受画面、ウェイクアップ表示を除く)

- ・横 352 × 縦 288、横 288 × 縦 352 ドットより大きなブルグレスシ JPEG 画像 (待受画面のみ)

- 画像サイズや貼付先によっては、表示される大きさが実際のものとは異なる場合があります。

- 画像によってはイメージ貼付できない場合があります。

<電話帳イメージ登録>

- ファイル容量が 100K バイト以下で、画像サイズが横 690 × 縦 480、横 480 × 縦 690 ドット以下の画像が登録できます。
- JPEG 形式、GIF 形式以外の画像は登録できません。


<ファイル名編集>

- 以下の画像はファイル名編集できません。
 - ・内蔵されている画像
 - ・FOMA 端末外への出力が禁止されている画像
- ファイル名に半角スペースを使用することはできません。

<ファイル制限>

- JPEG 形式、GIF 形式以外の画像はファイル制限を設定できません。

<削除>

- 内蔵されている画像は削除できません。
- 画面や自作アニメ、スケジュールのユーザアイコンなどに設定されている画像を削除しようとしたときは、削除するかどうかの確認メッセージが表示され、削除した場合、設定されていた画面などは以下のようになります。
 - ・設定されていた画面はお買い上げ時の設定に戻ります。
 - ・自作アニメは解除されます。
 - ・スケジュールのアラーム通知画面は「」を設定したときの画面に変わります。

- メールに添付されている静止画を削除しても、削除されるのはデータBOXの静止画のみです。メールに添付されている静止画は削除されません。

お知らせ

- <保存容量確認>
 - 表示される容量はおおよその目安です。
- <ソート>
- 「ファイル取得元順」を選択した場合、以下の順にソートされます。ただし、フォルダによっては順序が異なる場合があります。
- ダウンロードしたり、i アプリやトルカから取得した画像カメラで撮影した静止画
赤外線通信や i C 通信、microSD メモリーカードなどで取得した画像
お買い上げ時に登録されている画像

画像をお預かりセンターに保存する

FOMA 端末内に保存されている静止画などをお預かりセンターに保存します。

電話帳お預かりサービスは、お申し込みが必要な有料サービスです。サービス未契約の場合は、お預かりセンターに接続しようとすると、その旨をお知らせする画面が表示されます。

1 画像一覧画面 (P.269) ▶ [機能] ▶ 「お預りセンターに保存」▶ で画像を選択 ▶ [完了]

画像は最大 10 件まで選択できます。

2 端末暗証番号を入力 ▶ 「YES」

お預かりセンターに接続して画像の保存を開始します。

3 [完了]

お知らせ

- 1 件あたりのファイル容量が 100K バイトを超える画像、FOMA 端末外への出力が禁止されている画像、お買い上げ時に登録されているデコメールピクチャやデコメ絵文字は保存できません。

画像を復元する

お預かりセンターに預けている画像データは、お預かりセンターのサイトから FOMA 端末に保存できません。ご利用方法の詳細などについては、『ご利用ガイド (i モード < FOMA > 編)』をご覧ください。

イメージ情報について

項目	情報内容
ファイル名	ファイル名を表示
ファイル種別	ファイル形式を表示 (Flash 画像のときは非表示)
ファイルサイズ	ファイルサイズをキロバイト (K バイト) で表示
保存日時	ファイルの保存日時 (年 / 月 / 日 時 : 分) を表示
ファイル制限	ファイル制限の「あり / なし」を表示
表示サイズ	ファイルの表示サイズ (横 × 縦ドット) を表示
取得元	ファイルの取得元を表示
microSD への移動 ¹	microSD メモリーカードへのコピーの「可 / 不可」を表示
本体への移動 ²	FOMA 端末本体へのコピーの「可 / 不可」を表示
イメージ貼付 ¹	イメージ貼付の設定先を表示 (設定されていないときは「設定なし」を表示)
DPOF 設定 ³	枚数 設定されているプリント枚数を表示 (設定されていないときは「設定なし」、100 枚以上設定されているときは「**」を表示)
	日付 日付設定の「あり / なし」を表示

1 : FOMA 端末本体に保存されている画像のときのみ表示されます。

2 : microSD メモリーカードに保存されている画像のときのみ表示されます。

3 : microSD メモリーカード (ピクチャ) に保存されている画像のときのみ表示されます。

画像サイズを変更して i モードメールやデコメールを作成する

保存した静止画を i モードメールに添付したり、デコメールの本文に挿入します。

1 画像一覧画面 (P.269) ▶ [機能] ▶ 「i モードメール作成」▶ 以下の項目から選択

画像添付.....横 240 × 縦 320、横 320 × 縦 240 ドット以下の画像はそのまま i モードメールに添付します。これより大きな画像は添付方法を以下の項目から選択します。

そのまま添付.....画像サイズを変更しないで、そのまま添付します。

QVGA 縮小添付.....画像の縦横の比率を保持したまま、横 240 × 縦 320、横 320 × 縦 240 ドット以下のサイズに縮小して添付します。

画像挿入.....横 96 × 縦 128、横 128 × 縦 96 ドット以下の画像、ファイル容量が 90K バイト以下の画像はそのままデコメールの本文に挿入します。これより大きな画像は挿入方法を以下の項目から選択します。

そのまま挿入.....画像サイズを変更しないで、ファイル容量を 90K バイト以下に変換して挿入します。

Sub-QCIF縮小挿入.....画像の縦横の比率を保持したまま、横96×縦128、横128×縦96ドット以下のサイズに縮小して挿入します。ファイル容量が最大容量を超える場合は、ファイル容量も変更します。

2 処理された画像を確認▶ [確定]▶メールを作成

そのまま添付 / そのまま挿入を選択した場合画像の確認操作はありません。
「iモードメールを作成して送信する」 P.209
「デコメールを作成して送信する」 P.211

おしらせ

- 画像のサイズ / ファイル容量によっては「画像添付」「画像挿入」が表示されません。

< 画像添付 >

- 以下の場合はiモードメールが作成できません。
 - ・ ファイル容量が2Mバイトを超える画像
 - ・ 保存メールがいっぱいするとき
 - ・ Flash画像のとき
 - ・ メールへの添付やFOMA端末外への出力が禁止されている画像

< 画像挿入 >

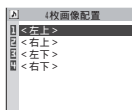
- 以下の場合はデコメールが作成できません。
 - ・ 保存メールがいっぱいするとき
 - ・ 90Kバイトを超えるGIF形式の画像のとき
 - ・ Flash画像のとき
 - ・ メールへの添付やFOMA端末外への出力が禁止されている画像

4枚の画像を1枚の静止画に合成する

横640×縦480、横480×縦640ドットより大きな画像は設定できません。


1 画像一覧画面 (P.269)▶ [機能]▶「4枚画像合成」

2 配置する位置を選択▶フォルダを選択▶画像を選択▶操作を繰り返して4枚の画像を選択




設定した画像を解除する場合
▶ 解除する画像を選択▶フォルダの選択画面で「イメージ解除」

3 [完了]▶ [保存]

4枚合成をし直す場合
▶  [取消]

おしらせ

- 合成した画像は、4枚画像合成をはじめたときのフォルダに保存されます。
- 画像は縦横の比率を保持したまま4枚合成されます。なお、合成に使用した元の画像はリサイズされません。
- 画像選択画面で [デモ] を押すと、囲み枠のある画像の内容を確認することができますが、等倍表示はできません。

アニメーションを作成する<自作アニメ>

登録されている画像を使って20フレームまでのアニメーションを作成します。

画像サイズが横690×縦690ドット以下のJPEG形式の静止画や画像を自作アニメに設定できます。
20件まで作成できます。

1 MENU▶「DATA BOX」▶「マイピクチャ」▶「自作アニメ」

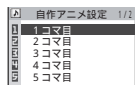
「自作アニメ一覧画面」が表示されます。



機能メニュー▶P.274

2 「<未登録>」


3 フレームを選択▶フォルダを選択▶画像を選択▶操作を繰り返して画像を設定



設定した画像を解除する場合
▶ 解除するフレームを選択▶フォルダの選択画面で「イメージ解除」

4 [完了]

おしらせ

- 画像選択画面で [デモ] を押すと、囲み枠のある画像の内容を確認することができます。
- 静止画が設定されていないコマがある場合、設定されているコマのみ順番に再生されます。

機能 自作アニメ一覧画面

1 自作アニメ一覧画面(P.274)▶ [機能]▶以下の項目から選択

タイトル編集.....自作アニメのタイトルを編集します。
全角9文字、半角18文字まで入力できます。

自作アニメ設定.....「<未登録>」を反転しているときは、自作アニメを新規登録します。
作成した自作アニメを反転しているときは、その自作アニメを編集します。

イメージ表示.....自作アニメを再生します(自作アニメ再生画面を表示します)。

イメージ貼付..... 自作アニメを設定する項目を選択し
ます。

イメージ情報..... イメージ貼付で設定した自作アニメ
の設定先を確認します。
設定されていないときは「設定なし」の表示になりま
す。

自作アニメ解除..... 自作アニメを解除します。

おしらせ

<イメージ貼付>


● 以下の画面に設定できます。

- ・ 待受画面、ウェイクアップ表示
- ・ 電話・テレビ電話の発信 / 着信
- ・ メール の 送信 / 受信 / 問い合わせ

自作アニメを表示する

1 自作アニメ一覧画面 (P.274) ▶ 自作 アニメを選択

「自作アニメ再生画面」が表示されます。

自作アニメを2つ以上登録し
ているときは、で前または
次の自作アニメを再生できま
す。



機能メニュー ▶ P.275

機能 自作アニメ再生画面

1 自作アニメ再生画面 (P.275) ▶ [機 能] ▶ 以下の項目から選択

イメージ貼付..... 画像を設定する項目を選択します。

画像表示設定..... イメージ表示エリアより小さな画像
の表示方法を設定します。

標準 (お買い上げ時) 実際のサイズで表示し
ます。

画面サイズで表示..... 画面のサイズに拡大して表
示します。

リトライ..... アニメーションを最初から再生します。

おしらせ

<イメージ貼付>

● 以下の画面に設定できます。

- ・ 待受画面、ウェイクアップ表示
- ・ 電話・テレビ電話の発信 / 着信
- ・ メール の 送信 / 受信 / 問い合わせ

イメージ編集


静止画を編集する

撮影した静止画などを編集します。

編集内容と画像サイズは以下のとおりです。

編集の内容	画像サイズ (編集前)
フレーム合成 ・ フレーム付きの画像にします。 P.276	横352×縦288ドットまで ¹ 横288×縦352ドットまで ¹
フォトレタッチ ・ セピア調の画像にするなど、画像に 効果を付けます。 P.276	横690×縦480ドット以下 横480×縦690ドット以下
マーカースタンプ ・ ハートなどのマーカースタンプを画 像に貼り付けます。 P.276	横2,304×縦1,728 ドット ² 横1,728×縦2,304 ドット ²
文字スタンプ ・ 入力した文字のスタンプを画像に貼 り付けます。 P.277	横2,048×縦1,536 ドット ² 横1,536×縦2,048 ドット ²
トリミング ・ お好みのサイズに画像を切り抜きま す。 P.277	横1,212×縦1,616 ドット ² 横1,280×縦960 ドット ²
明るさ ・ 画像の明るさを調節します。 P.276	横960×縦1,280 ドット ² 横690×縦480ドット ²
回転 ・ 画像を左右90度または180度回転 します。 P.276	横640×縦480ドット 以下 ³ 横480×縦640ドット 以下 ³
サイズ変更 ・ 画像サイズを変更します。 P.276	横690×縦480ドット以下 横480×縦690ドット以下
逆光補正 ・ 逆光により暗くなっている部分を はっきりとした画像にします。 P.276	横690×縦480ドット以下 横480×縦690ドット以下
肌色補正 ・ 肌色の部分を補正し、きれいな画像 にします。 P.276	

- 1: 横352×縦288ドット、横288×縦352ドット、横240×縦320ドット、横320×縦240ドット、横240×縦345ドット、横345×縦240ドット、横176×縦144ドット、横144×縦176ドット、横128×縦96ドット、横96×縦128ドット以外の画像はフレーム合成できません。
- 2: 横640×縦480ドット、または横480×縦640ドットに縮小してからの編集となります。
- 3: 編集項目によって画像サイズ (編集前) との関係で編集できない場合があります。

フォトモード確認画面の機能メニューで「画像編集」を選択した場合、編集できるのは「フレーム合成」、「フォトレタッチ」、「肌色補正」、「逆光補正」のみです。「

1 マイピクチャ画面 (P.269) ▶ [機能] ▶ 「イメージ編集」 ▶ 以下の項目から選択

フレーム合成.....「フレームを重ねる」 P.276

フォトタッチ.....画像に効果を付けます。

シャープ.....よりシャープな感じの画像にします。

ソフト.....よりソフトな感じの画像にします。

セピア.....セピア調の画像にします。

浮き彫り.....レリーフのような浮き彫り効果のある画像にします。

ネガ.....ネガ画像にします。



ミラー.....左右を反転した画像にします。

マーカースタンプ.....「マーカースタンプを貼り付ける」 P.276

文字スタンプ.....「文字スタンプを貼り付ける」 P.277

トリミング.....「トリミングする」 P.277

明るさ.....画像の明るさを「-2 ~ ±0 ~ +2」の5段階で調節します。

▶  で明るさを調節 ▶  [確定]

回転.....画像を回転させる角度を、「右90度 / 左90度 / 180度」から選択します。

サイズ変更.....変更する画像サイズを選択します。縦横の比率を保ち、選択したサイズを超えない最大のサイズに拡大 / 縮小されます。メニューに表示される () 内の数字は横 × 縦のドット数です。

逆光補正.....逆光により暗くなっている部分をはっきりとした画像にします。

肌色補正.....肌色の部分を補正し、きれいな画像にします。

i モードメール作成「画像サイズを変更して i モードメールやデコメールを作成する」 P.273

保存編集した画像を保存します。

: 画像編集後に利用できる機能です。

2 編集後の画像を確認 ▶ [確定]

- ## 3 [保存] ▶ 「YES」または「NO」
- 「YES」を選択したときは、編集元の画像に書ききれます。
「NO」を選択したときは、編集元の画像と同じフォルダに新規保存されます。


おしらせ

- 編集を繰り返して行くと、画質が劣化したり、ファイル容量が増える場合があります。
- 画像によっては、編集効果が表れにくい場合があります。

フレームを重ねる

内蔵されているフレーム (P.379) のほかに、ダウンロードしたフレームを利用することもできます。


1 マイピクチャ画面 (P.269) ▶ [機能] ▶ 「イメージ編集」 ▶ 「フレーム合成」 ▶ フレームを選択

フレームが重なった画像が表示されます。
 でほかのフレームに変更することができます。

フレームを 180° 回転する場合

▶  [回転]

設定したフレームを取り消す場合

▶  [機能] ▶ 「取消」

おしらせ

- トリミングやサイズ変更した画像がフレームと同じサイズのときはフレーム合成できます。このとき、サイズ変更してフレーム合成した画像は、画質が劣化する場合があります。

マーカースタンプを貼り付ける

内蔵されているマーカースタンプ (P.381) のほかに、ダウンロードしたスタンプを利用することもできます。マーカースタンプを回転したり、拡大 / 縮小することができます。

1 マイピクチャ画面 (P.269) ▶ [機能] ▶ 「イメージ編集」 ▶ 「マーカースタンプ」 ▶ マーカースタンプを選択

マーカースタンプを編集する場合
▶  [機能] ▶ 以下の項目から選択

右90度.....時計回りに90度回転します。

左90度.....反時計回りに90度回転します。


180度.....180度回転します。

拡大.....2倍のサイズに拡大します。

縮小.....1 / 2のサイズに縮小します。

2 でマーカースタンプの位置を調整 ▶ [配置]



ほかのマーカースタンプを貼り付ける場合
▶  [追加] ▶ 操作 1 ~ 2 を繰り返す

おしらせ

- ダウンロードして使用できるスタンプのサイズは横 240 × 縦 240 ドット以下の画像となります。それ以外は GIF 画像として扱われます。
- マーカースタンプの拡大や縮小は繰り返して操作できます。
- 編集する静止画のサイズよりマーカースタンプを拡大することはできません。また、1 ドット未満に縮小することはできません。

お買い上げ時 文字色：黒 フォント：ゴシック体
文字サイズ：通常サイズ

一度に入力できる最大文字数は全角1～15文字、半角3～30文字です。入力できる文字数は画像サイズ、文字サイズによって変わります。
文字スタンプの色、フォント、文字サイズを変更することができます。

① マイピクチャ画面 (P.269) ▶ [α] [機能] ▶ 「イメージ編集」 ▶ 「文字スタンプ」 ▶ 文字を入力

文字スタンプを編集する場合
▶ [α] [機能] ▶ 以下の項目から選択

- 文字入力.....文字を入力します。
- 文字色.....色を設定します。
▶ [色] で色を選択
色パレットを切り替えるときは [切替] を押します。
- フォント.....フォントを「ゴシック体/ポップ体」から選択します。
- 文字サイズ.....大きさを「拡大サイズ/通常サイズ/縮小サイズ」から選択します。

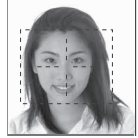
② [配置] で文字スタンプの位置を調整 ▶ [配置] [配置]



お知らせ

- フォントの太さは「フォント設定」で設定した太さになります。

- ① マイピクチャ画面 (P.269) ▶ [α] [機能] ▶ 「イメージ編集」 ▶ 「トリミング」 ▶ 切り抜く画像サイズを選択
メニューに表示される () 内の数字は横×縦のドット数です。
- ② [配置] で切り抜き枠の位置を調整 ▶ [確定] [確定]



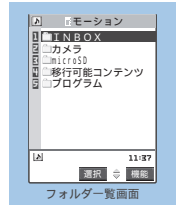
i モーション

撮影した動画 / i モーションを再生する

撮影した動画、i モードのサイトやインターネットホームページから取得した i モーションなどは、データBOXの i モーションで再生します。

① [MENU] ▶ 「DATA BOX」 ▶ 「i モーション」

「フォルダ一覧画面」が表示されます。
i モーションのフォルダ内容について P.268



機能メニュー ▶ P.298

② フォルダを選択

「動画一覧画面」(プレビュー表示) が表示されます。
動画一覧画面の見かた P.278



機能メニュー ▶ P.278

③ 動画を再生

縦画面で再生する場合は [再生] を、横画面で再生する場合は [横再生] を押します。
「i モーション画面」が表示され、動画の再生が始まります。
「i モーション再生中の操作について」 P.280



「続きを再生しますか？ YES/NO」と表示された場合

- ・「YES」を選択すると、前回停止位置から再生を開始します。
- ・「NO」を選択すると最初から再生します。

再生が終わると、「i モーション
停止画面」になります。



機能メニュー → P.281

おしらせ

- マナーモードに設定中、音声のある動画または i モーションを再生しようとしたときは、音声再生するかどうかの確認メッセージが表示されます。「NO」を選択すると音声なしで映像のみが再生されます。
- 動画や i モーションの再生中にメールやメッセージR / Fなどを受信した場合、映像や音声途切れる場合があります。
- FOMA N703iD 以外で撮影した動画は正しく再生できない場合があります。
- 再生中に着信などがあった場合や (CLR)、(M) によって再生を終了した場合は、前回終了位置から再生可能です。ただし、正確な前回終了位置から再生できない場合があります。

プレビュー表示 / タイトル一覧の見かた

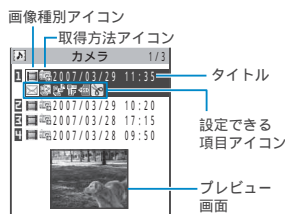
画像種別アイコン、取得方法アイコン、設定できる項目アイコンについて P.270

タイトル、ファイル名について P.271

プレビュー表示

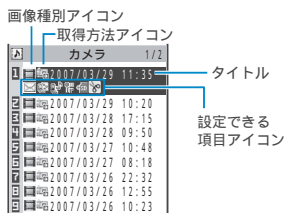
画面に4件の動画がタイトル一覧で表示され、選択されている動画のプレビュー画面がタイトル一覧の下に表示されます。また、画像種別とその取得方法、その動画が設定できる項目がアイコンで確認できます。

音声のみの i モーション（歌手の歌声など映像のない i モーション）などは、プレビュー画面は表示されません。



タイトル一覧

画面に9件の動画がタイトル一覧で表示され、画像種別とその取得方法、その動画が設定できる項目がアイコンで確認できます。



機能 動画一覧画面

選択したフォルダによって利用できる機能が異なるため、機能メニューに表示される項目が異なります。

1 動画一覧画面 (P.277) ▶ [α] [機能]

▶ 以下の項目から選択

i モーション編集.....「動画を編集する」 P.282

タイトル編集.....動画のタイトルを編集します。
全角9文字、半角18文字まで入力できます (microSDメモリーカードの場合、全角18文字、半角36文字まで入力できます)。

着信音設定.....動画の音声を音声電話、テレビ電話、メール、チャットメール、メッセージR、メッセージFの着信音に設定します。 P.110

待受画面設定.....動画を待受画面に設定します。

i モーション情報.....「i モーション情報について」 P.280

i モードメール作成.....動画を添付して i モードメールを作成します。

「i モードメールを作成して送信する」 P.209

iC送信.....「iC通信でデータを1件ずつ転送する」 P.303



赤外線送信.....「赤外線通信でデータを1件ずつ転送する」 P.302

microSDへコピー.....「FOMA端末のデータをmicroSDメモリーカードにコピーする」 P.293

microSDへ移動.....「FOMA端末からmicroSDメモリーカードに移動する」 P.283

フォルダ移動

1件移動.....▶移動先のフォルダを選択▶「YES」

選択移動.....▶移動先のフォルダを選択▶で(チェックボックス)を選択▶[完了]▶「YES」

全移動.....▶移動先のフォルダを選択▶「YES」

デスクトップ貼付.....「デスクトップアイコンを利用する」 P.128

ファイル名編集.....動画のファイル名を編集します。半角の英字、数字と記号(“-”、“_”のみ)で36文字まで入力できます。

ファイル制限.....保存した動画を再配布できるかどうかを設定します。「ファイル制限について」 P.167

タイトル初期化.....変更したタイトルを取得したときのタイトルに戻します。

保存容量確認.....FOMA端末とmicroSDメモリーカードに保存されている動画の保存データ容量と空きデータ容量を表示します(FOMA端末の容量にシークレットの容量は含まれません)。

ソート.....選択した条件に従って動画を並び替えます。

一覧表示切替.....動画の一覧表示のしかたを選択します。表示されるメニューはFOMA端末とmicroSDメモリーカードでは異なります。

削除.....「1件削除 / 選択削除 / 全削除」から選択します。「複数選択について」 P.40

シークレットに保管 シークレットから出す¹.....「各種データを表示できないようにする」 P.143

本体へコピー².....「microSDメモリーカードのデータをFOMA端末にコピーする」 P.294

本体へ移動³.....「microSDメモリーカードからFOMA端末に移動する」 P.283

コピー².....「microSDメモリーカード内の別のフォルダにデータをコピーする」 P.295

- 1: シークレットモード、シークレット専用モードのときのみ表示されます。
- 2: microSDメモリーカードに保存されている動画のときのみ表示されます。
- 3: 移行可能コンテンツフォルダに保存されている動画のときのみ表示されます。

おしらせ

<着信音設定>

- 着信音設定が「可」の動画や i モーションのみ設定できます。着信音設定の「可 / 不可」は、「i モーション情報」で確認できます。
- 以下の場合には着信音に設定できません。
 - ・音声がない動画や i モーション
 - ・再生制限ありの i モーション
 - ・テロップ付きの動画や i モーション

<待受画面設定>

- 以下の場合には待受画面に設定できません。
 - ・音声だけの動画や i モーション、テキストだけの i モーション
 - ・再生制限ありの i モーション
- 動画によっては、待受画面で正しく表示されない場合があります。
- 待受画面に設定した i モーションから Web To 機能、Mail To 機能、Phone To / AV Phone To 機能は利用できません。

<i モードメール作成>

- 以下の場合には i モードメール作成できません。
 - ・保存メールがいっぱいとき
 - ・FOMA 端末外への出力が禁止されている i モーション
 - ・再生制限ありの i モーション

<保存容量確認>

- 表示される容量はおおよその目安です。

<ソート>

- 「ファイル取得元順」を選択した場合、以下の順にソートされます。また、同じ取得元アイコンの動画や i モーションは、「ファイル取得元順」を選択する前の順番でソートされます。ダウンロードしたり、i アプリから取得した i モーションカメラで撮影した動画、赤外線通信、iC送信や microSDメモリーカードなどで取得した動画

i モーション情報について

項目	情報内容
ファイル名	ファイル名を表示
フォーマット	ファイル形式を表示
初期タイトル	オリジナルタイトル名を表示
作成者	ファイルの作成者情報を表示 (情報がなければ「不明」を表示)
コピーライト	ファイルの著作権情報を表示 (情報がなければ「不明」を表示)
保存日時	ファイルの保存日時(年/月/日 時:分)を表示
ファイルサイズ	ファイルサイズをキロバイト(Kバイト)で表示
表示サイズ	ファイルの表示サイズ(横×縦ドット)を表示
取得元	ファイルの取得元を表示
説明	ファイルの説明を表示(情報がなければ「不明」を表示)
ファイル制限	ファイル制限の「あり/なし」を表示
再生制限	再生制限の「あり/なし」を表示 再生制限(回数、期間、期限)がある場合、制限内容を表示
ビデオ	映像の「あり/なし/再生不可」を表示
オーディオ	音声の情報「AMR/AAC/なし/再生可/再生不可(MP4)/再生不可(ASF)/Enhanced aacPlus/HE-AAC」を表示
テキスト	テキストの「あり/なし/再生不可」を表示
microSDへの移動・本体への移動	microSDメモリーカード/本体への移動またはコピーの「可/不可」を表示 ¹ (同じ機種間での移動のみ可能なときは「可(同一機種間)」と表示)
着信音設定 ²	着信音設定の「可/不可」を表示(着信音に設定されているときは、設定先を表示)
着信画面設定	着信画面設定の「可/不可」を表示(着信画面に設定されているときは、設定先を表示)

- 1: 実行中の i アプリからみた場合は目安になります。
 2: 移行可能コンテンツフォルダに保存されている動画または i モーションは、「不可」固定表示となりますが、着信音に設定できるものもあります。

i モーション再生中の操作について

i モーション再生中には以下の操作を行うことができます。



再生中の場合



テロップ表示の場合



音量調節の場合

操作ボタン	動作
	一時停止 / 再生を再開
	音量調節
	前後の動画や i モーションの再生 ^{1 2}
	早送り再生 ^{2 3}
	消音(ミュート)(音声や音楽がないときは無効になります) ³
	巻戻し ⁴
	早送り ⁴
で再生一時停止後、	コマ送り(押すごとにコマが進みます) ^{2 3}
で再生一時停止後、機能メニューから「スロー再生」	スロー再生 ^{2 3}
	終了

- 1: 「データ取得完了画面」(P.200)から再生した場合は、操作できません。
 2: ストリーミングタイプの i モーションやデータを取得しながら再生している i モーションでは操作できません。
 3: 横画面で再生時は操作できません。
 4: i モーションによっては利用できない場合があります。

おしらせ

- お買い上げ時の i モーションの音量は「LEVEL10」に設定されています。音量は「LEVEL0」～「LEVEL20」まで設定でき、次回も設定した音量で再生されます。
- i モーションで設定した音量は、「着信音量」で設定されている着信音量などには反映されません。
- シーク(巻戻し、早送り)は、動画の再生中(スロー再生、早送り再生も含む)または一時停止中に実行できます。
- シーク(巻戻し、早送り)中は無音です。
- 以下の場合はシーク(巻戻し、早送り)ができません。
 - ・ データを取得しながら再生できる i モーションを再生中のとき
 - ・ シークポイントがない i モーションのとき
 - ・ シークポイントの間隔が広い i モーションのとき
 - ・ シークポイントが先頭にしかない i モーションのとき
 - ・ ストリーミングタイプの i モーションを再生中のとき
 - ・ 音声のみのASFファイルでシーク情報がない i モーションのとき
- シーク(巻戻し、早送り)やコマ送り中にテロップは表示されません。

Phone To機能、Mail To機能、Web To機能を利用する

再生が終わった後、画面に下線のついた電話番号やメールアドレス、URLが表示された場合は、Phone To / AV Phone To機能、Mail To機能、Web To機能を利用できます。

Phone To / AV Phone To機能やMail To機能を利用できる場合、再生が終わった後「電話帳登録」を選択して電話帳に登録できます。 P.93



Phone To機能の場合



Mail To機能の場合




Web To機能の場合


機能 i モーション停止(一時停止)画面

選択したフォルダによって利用できる機能が異なるため、機能メニューに表示される項目が異なります。


1 i モーション停止画面(P.278)▶ [機能]▶以下の項目から選択

通常再生.....一時停止のときは、一時停止した位置から再生を再開します。

スロー再生.....スロー再生をします。通常の再生に戻るときは、 [再生]を押すか、一時停止させて機能メニューから「通常再生」を選択します。

早送り再生.....早送り再生をします。通常の再生に戻るときは、 [再生]を押すか、一時停止させて機能メニューから「通常再生」を選択します。

停止..... i モーションを終了して動画一覧画面に戻ります。

再生位置選択.....位置を指定して再生をはじめます。
▶で再生したい位置を選択

リンク選択.....動画再生中のテロップに電話番号やメールアドレス、URLが表示されたとき、Phone To / AV Phone To機能、Mail To機能、Web To機能を利用できます。

i モーション編集.....「動画を編集する」 P.282

i モードメール作成.....動画を添付した i モードメールを作成します。
「i モードメールを作成して送信する」 P.209

着信音設定.....動画の音声を音声電話、テレビ電話、メール、チャットメール、メッセージR、メッセージFの着信音に設定します。 P.110

待受画面設定.....動画を待受画面に設定します。

連続再生設定.....フォルダ内のファイル順に i モーションを連続再生するかどうかを設定します (FOMA端末ではリピート再生となります)。

ON.....フォルダ内のファイル順に i モーションを連続再生します。

OFF (お買い上げ時).....選択した i モーションのみ再生します。

i モーション情報.....「i モーション情報について」 P.280

i C通信.....「i C通信でデータを1件ずつ転送する」 P.303

赤外線送信.....「赤外線通信でデータを1件ずつ転送する」 P.302

microSDヘコピー.....「FOMA端末のデータをmicroSDメモリーカードにコピーする」 P.293

本体ヘコピー.....「microSDメモリーカードのデータをFOMA端末にコピーする」 P.294

デスクトップ貼付.....「デスクトップアイコンを利用する」 P.128

画像表示設定.....画像の表示方法を設定します。

標準 (お買い上げ時).....実際のサイズで再生します。

画面サイズで表示.....画面のサイズに拡大して再生します。

横再生.....画像を横向きにして再生します。

: microSDメモリーカードに保存されている動画のときのみ表示されます。

おしらせ

- <スロー再生>
- スロー再生中は無音です。
- ストリーミングタイプの i モーションやデータを取得しながら再生している i モーションは、スロー再生できません。
- <早送り再生>
- 早送り再生中は無音です。
- ストリーミングタイプの i モーションやデータを取得しながら再生している i モーションは、早送り再生できません。
- <再生位置選択>
- 動画や i モーションによっては、再生位置を選択できない場合があります。
- < i モードメール作成>
- 以下の場合には i モードメール作成できません。
 - ・保存メールがいっぱいするとき
 - ・再生制限ありの i モーション
 - ・FOMA端末外への出力が禁止されている i モーション
- <着信音設定>
- 着信音設定が「可」の動画や i モーションのみ設定できます。着信音設定の「可/不可」は、「i モーション情報」で確認できます。
- 以下の場合には着信音に設定できません。
 - ・音声がなし動画や i モーション
 - ・再生制限ありの i モーション
 - ・テロップ付きの動画や i モーション

お知らせ


< 待受画面設定 >

- 以下の場合には待受画面に設定できません。
 - ・ 音声だけの動画や i モーション、テキストだけの i モーション
 - ・ 再生制限ありの i モーション
 - 動画によっては、待受画面で正しく表示されない場合があります。
 - 待受画面に設定した i モーションから Web To 機能、Mail To 機能、Phone To / AV Phone To 機能は利用できません。
- < 連続再生設定 >
- i モーションを終了した後も連続再生設定の設定は保持されます。
 - 連続再生設定を「ON」に設定している場合、再生できないデータは自動的にスキップして連続再生します。また、i モーションからの Phone To / AV Phone To 機能、Mail To 機能、Web To 機能は利用できません。
 - 再生制限が設定されている i モーションなどを再生しようとすると、その制限についてのメッセージ画面が表示され連続再生が停止する場合があります。

動画を好きな順に再生する

< 動画プログラム再生 >

お好きな動画を 10 件まで選んで登録しておき、複数の動画を連続して再生します。

- 1 **フォルダー一覧画面 (P.277) ▶ 「プログラム」を反転 ▶  [機能] ▶ 「プログラム編集」 ▶ 登録する番号を選択 ▶ フォルダを選択 ▶ 動画を選択 ▶ 操作を繰り返して登録**

プログラム	
1	1 番目
2	2 番目
3	3 番目
4	4 番目

登録した動画を解除する場合

- ▶ 解除したい動画を選択 ▶ フォルダ選択画面で「ムービー解除」▶ 「YES」

- 2 ** [完了]**

i モーションのフォルダー一覧画面が表示されます。プログラムフォルダを選択するとプログラム再生がはじまり、登録した動画が繰り返し再生されます。

お知らせ

- プログラム再生で登録した i モーションや動画を削除した場合、削除したファイルはプログラム再生からも削除されます。

i モーション編集

動画を編集する

「」の付いた動画のみ編集できます。

< 例: INBOX、カメラ、ユーザ作成フォルダの動画一覧画面 >

- 1 **動画一覧画面 (P.277) ▶  [機能] ▶ 「i モーション編集」**

「i モーション編集画面」が表示されます。



i モーション編集画面

- 2 ** [機能] ▶ 以下の項目から選択**

i モーション切り出し.....「動画の一部を切り出す」 P.282

i モードメール作成.....編集した動画を添付した i モードメールを作成します。



「i モードメールを作成して送信する」 P.209

ファイル制限.....保存した動画を再配布できるかどうかを設定します。「ファイル制限について」 P.167

お知らせ




- 編集によって画質が劣化する場合があります。
 - 編集後の確認画面で電話がかかってきたり、電池がなくなった場合、FOMA 端末を折り畳んだ場合は、確定している編集内容で保存されます。ただし、保存されている動画がほしいのときは保存されません。
 - 編集中に表示されるファイル容量は目安です。
- < i モードメール作成 >
- 保存メールがほしいのときは i モードメール作成できません。

動画の一部を切り出す

- 1 **i モーション編集画面 (P.282) ▶  [機能] ▶ 「i モーション切り出し」▶  [始点]**

切り出しが開始されます。


途中の場面から切り出す場合

- ▶  [再生] ▶ 切り出しをはじめたい場面で  [停止] ▶  [始点]

- 2 **切り出したい最後の場面で  [停止] ▶  [終点]**

切り出した動画が再生され、再生が終わったら自動的に停止します。

もう一度確認する場合

- ▶  [デモ]

- 3 ** [確定] ▶  [保存] ▶ 「YES」**



FOMA 端末とmicroSDメモリーカード間で動画 / i モーションを移動する

FOMA 端末からmicroSDメモリーカードに移動する

移動した i モーションは、i モーションの「移行可能コンテンツ」フォルダ (P.268) 内に保存されます。

1 動画一覧画面 (P.277) ▶ [機能] ▶ 「microSDへ移動」▶ 以下の項目から選択

1 件移動.....▶ 移動先のフォルダを選択▶「このフォルダを選択」

選択移動.....▶ 移動先のフォルダを選択▶「このフォルダを選択」▶  で (チェックボックス) を選択▶  [完了]▶「YES」

全移動.....▶ 端末暗証番号を入力▶ 移動先のフォルダを選択▶「このフォルダを選択」▶「YES」

microSDメモリーカードからFOMA 端末に移動する

移動した i モーションは、i モーションのINBOXフォルダに保存されます。


1 フォルダー一覧画面 (P.277) ▶ 「移行可能コンテンツ」▶ フォルダを選択▶ 「ファイルを表示」

「動画一覧画面」(P.277) が表示されます。

2 [機能] ▶ 「本体へ移動」▶ 以下の項目から選択

1 件移動・選択移動・全移動.....いずれかの移動方法を選択します。「複数選択について」 P.40

おしらせ

- 移動処理中は microSDメモリーカードを取り外さないでください。FOMA 端末、microSDメモリーカードの故障の原因となります。
- 再生制限が切れた i モーションは、移動できません。
- i モーションの移動可否は「i モーション情報」や「画像種別アイコン」「設定できる項目アイコン」(P.270) で確認できます。
- microSDメモリーカードに移動中、 [中止] を押しても、タイミングによっては中止されないことがあります。

キャラ電とは

テレビ電話をお使いのときに、相手のFOMA 端末に自分側のカメラ映像を送る代わりにキャラクタを代替画像として送信します。

キャラ電を表示する

お買い上げ時 画像表示設定：画面サイズで表示
代替画像設定：Dimo

キャラ電をダウンロードする P.191
内蔵されているキャラ電は以下のとおりです。



Dimo



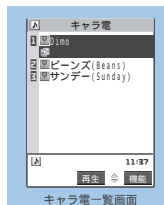
ビーンズ (Beans)



サンデー (Sunday)

1 ▶ 「DATA BOX」▶ 「キャラ電」

「キャラ電一覧画面」が表示されます。



機能メニュー ▶ P.284

2 キャラ電を選択

「キャラ電画面」が表示されます。

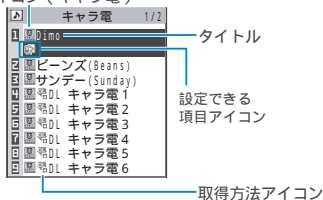


機能メニュー ▶ P.284

キャラ電一覧の見かた

画像種別アイコン、取得方法アイコン、設定できる項目アイコンについて P.270
タイトル、ファイル名について P.271

画像種別アイコン (キャラ電)



キャラ電を操作する

用意されているいろいろなアクションから選択して再生できます。

1 キャラ電画面 (P.283) ▶ キャラ電を操作する

アクション一覧を確認する場合

▶ [X]

一覧表示されるアクションは、キャラ電の種類によって異なります。

アクション一覧でアクション名の右にある「1」や「#1」などは、キャラ電表示中にそのダイヤルボタンを押すと、対応するアクションを再生することを示しています。

<アクションの詳細を確認する場合>

▶ アクションを反転 ▶ [詳細] ▶ 詳細を確認

▶ [閉]

アクションモードを切り替える場合

▶ [パーツ/全体]

が表示されているときはパーツアクションモードに、 が表示されているときは全体アクションモードに切り替わります。

(全体アクション): 感情などキャラ電全体の動きを表現するアクションモードです。

(パーツアクション): 頭や手足などのキャラ電の部分的な動きを表現するアクションモードです。

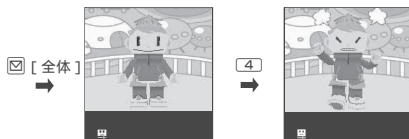
キャラ電表示中にダイヤルボタンでアクションを選択する場合

キャラ電表示中の画面で以下のダイヤルボタンを押してアクションを再生します。

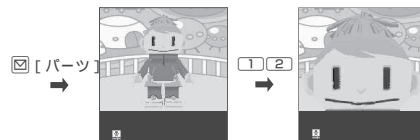
「全体アクション」: アクション一覧でアクション名の右にある1桁の数字(~)または ~)

「パーツアクション」: アクション一覧でアクション名の右にある2桁の数字(~)

<例: 全体アクション「怒る」を選択する場合>
キャラ電は正像表示です。



<例: パーツアクション「顔アップ」を選択する場合>



音声に合わせてキャラ電の口の動きに変化を付ける場合

キャラ電によっては、送話口からの音声に合わせてキャラ電も一緒に話しているような口の動きを与えることができるものもあります。

機能メニューやダイヤルボタンを押してアクションの再生が行われた場合は、送話口からの音声よりも選択したアクションの動きが優先されます。



機能 キャラ電一覧画面 / キャラ電画面

1 キャラ電一覧画面 (P.283) / キャラ電画面 (P.283) ▶ [機能] ▶ 以下の項目から選択

キャラ電発信.....キャラ電を代替画像としてテレビ電話をかけます。

▶ 電話番号を入力 ▶ または [電話]

キャラ電発信画面で を押すと、着信履歴、リダイヤル、電話帳から電話番号を検索できます。

代替画像設定.....キャラ電をテレビ電話の代替画像に設定します。

タイトル編集 ¹.....キャラ電のタイトルを編集します。

全角18文字、半角36文字まで入力できます。

キャラ電切替 ².....表示するキャラ電を選択します。

アクション一覧 ².....アクション一覧を表示します。

アクション切替 ².....アクションモードを切り替えます。

キャラ電情報.....「キャラ電情報について」 P.285

保存容量確認 ¹.....キャラ電の保存データ容量と空きデータ容量を表示します。

デスクトップ貼付.....「デスクトップアイコンを利用する」 P.128

画像表示設定.....画像の表示方法を設定します。

等倍表示.....実際のサイズで表示します。

画面サイズで表示（お買い上げ時）.....画面のサイズに拡大して表示します。

タイトル初期化¹.....変更したタイトルを取得したときのタイトルに戻します。

削除¹.....「1件削除 / 選択削除 / 全削除」から選択します。「複数選択について」 P.40

- 1: キャラ電一覧画面でのみ利用できます。
- 2: キャラ電画面でのみ利用できます。

おしらせ

< 保存容量確認 >

- 表示される容量はおおよその目安です。

< 削除 >

- テレビ電話の代替画像に設定されているキャラ電を削除した場合は、内蔵されているキャラ電「Dimo」が代替画像に設定されます。「Dimo」が削除されている場合は内蔵されている静止画の代替画像を送信します。
- 電話帳に登録されているキャラ電を削除した場合は電話帳に登録されているキャラ電も削除されます。

キャラ電情報について

項目	情報内容
初期タイトル	オリジナルタイトル名を表示
ファイル名	ファイル名を表示
ファイル制限	ファイル制限を「あり」と表示（ファイル制限なしのキャラ電でも、ダウンロードするとファイル制限ありに変更）
表示サイズ	ファイルの表示サイズ（横×縦ドット）を表示
ファイルサイズ	ファイルサイズをKバイト表示
取得元	ファイルの取得元を表示（内蔵されているキャラ電のときは空白）
保存日時	ファイルの保存日時（年 / 月 / 日 時 : 分）を表示
microSDへの移動	「不可」固定表示
代替画像設定	代替画像の設定先を表示（設定されていないときは「設定なし」を表示）

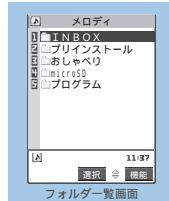
メロディ

メロディを再生する

内蔵メロディや効果音、サイトなどからダウンロードしたメロディは、データBOXのメロディで再生します。

1 MENU 1 6

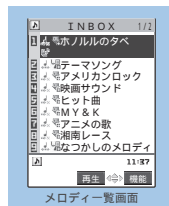
「フォルダー一覧画面」が表示されます。
メロディのフォルダ内容について P.268



機能メニュー → P.298

2 フォルダを選択

「メロディー一覧画面」が表示されます。
メロディー一覧の見かた P.286



機能メニュー → P.286

3 メロディを選択

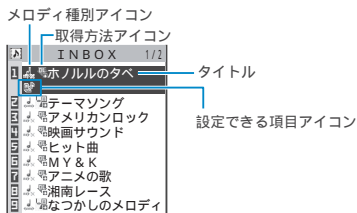
「メロディー画面」が表示され、メロディの再生がはじまります。
「メロディ再生中の操作について」 P.286



機能メニュー → P.286

おしらせ

- 再生中の音量は、着信音量の「電話」で設定した音量になります（「SILENT」または「STEP」に設定されているときは「LEVEL2」で再生します）。



メロディー種別アイコン

アイコン	アイコンの内容
	MFi / SMFのメロディー

: ファイル制限が設定されていたり、メールへの添付、FOMA 端末外への出力が禁止されているデータ

取得方法アイコン

アイコン	アイコンの内容
アイコンなし	プリインストールされているメロディー
	サイトなどから取得したメロディー
	赤外線通信や iC 通信、microSD メモリーカード、バーコードリーダー、パソコンなどから取得したメロディー

設定できる項目アイコン

アイコン	アイコンの内容
	i モードメールに添付できるメロディー (2M バイト以下)
	着信音に設定できるメロディー
	赤外線通信、iC 通信で送信可能なメロディー
	microSD メモリーカードにコピー可能なメロディー

タイトル、ファイル名について

サイトなどから取得したメロディーにはオリジナルのタイトルが付きま。

タイトルはFOMA 端末のメロディー一覧画面に表示される名前です。

ファイル名はパソコンなどに送ったときに表示されるメロディーデータの名前です。

ファイル名に不正な文字があるときのファイル名は「melodyxxx」(xxx: 3桁の数字)になります。

ファイル名の末尾3桁の数字は同一ファイル名を区別するためのシリアル番号として付けられます。

メロディーを再生中には以下の操作を行うことができます。

操作ボタン	動作
	前後の曲の再生
	音量調節 ¹ ²
	再生の停止
	終了

- 1: 音量を調節した後、 [確定] を押すか、約 2 秒間待つとメロディー画面に戻ります。
- 2: 再生中に音量を変更しても、メロディーを終了すると「着信音量」で設定されている音量に戻ります。

機能 メロディー一覧画面 / メロディー画面

機能メニューはメロディーが保存されているフォルダによって変わります。

① メロディー一覧画面 (P.285) / メロディー画面 (P.285) ▶ [機能] ▶ 以下の項目から選択

タイトル編集 ¹.....メロディーのタイトルを編集します。

全角 25 文字、半角 50 文字まで入力できます。

ファイル名編集 ¹.....メロディーのファイル名を編集します。

半角の英字、数字と記号 (“-”、“_”のみ) で 36 文字まで入力できます。

メロディー再生 ¹.....メロディーを再生します (メロディー画面を表示します)。

着信音設定.....メロディーを設定する項目を選択します。

ファイル制限 ¹.....保存したメロディーを再配布できるかどうかを設定します。

「ファイル制限について」 P.167

連続再生設定 ².....同じフォルダ内のメロディーを続けて再生します。

デスクトップ貼付.....「デスクトップアイコンを利用する」 P.128

i モードメール作成.....メロディーを添付した i モードメールを作成します。

「i モードメールを作成して送信する」 P.209

iC 送信 ¹.....「iC 通信でデータを 1 件ずつ転送する」 P.303

赤外線送信 ¹.....「赤外線通信でデータを 1 件ずつ転送する」 P.302

microSDへコピー.....「FOMA 端末のデータを microSD メモリーカードにコピーする」 P.293

本体へコピー ³.....「microSD メモリーカードのデータを FOMA 端末にコピーする」 P.294

メロディー情報.....「メロディー情報について」 P.287

保存容量確認 1.....メロディの保存データ容量と空きデータ容量を表示します。



コピー 3.....「microSDメモリーカード内の別のフォルダにデータをコピーする」 P.295

タイトル初期化 1.....変更したタイトルを取得したときのタイトルに戻します。

ソート 1.....選択した条件に従ってメロディを並び替えます。

フォルダ移動 1

1件移動.....▶移動先のフォルダを選択▶「YES」

選択移動.....▶移動先のフォルダを選択▶で (チェックボックス) を選択▶ [完了]▶「YES」

全移動.....▶移動先のフォルダを選択▶「YES」

削除 1.....「1件削除 / 選択削除 / 全削除」から選択します。「複数選択について」 P.40

- 1: メロディー一覧画面でのみ利用できます。
- 2: メロディ画面でのみ利用できます。
- 3: microSDメモリーカードに保存されているメロディのときのみ表示されます。

おしらせ

<ファイル名編集>

- ファイル制限が「あり」に設定されているメロディは、ファイル名編集できません。ただし、赤外線通信やiC通信、OBEXで受信したメロディはファイル名編集できます。

<着信音設定>

- メロディには、あらかじめ再生部分が指定されていることがあります。そのため着信音などに設定したときは指定部分のみが再生されます。データBOXのメロディで再生を行うと、すべてのメロディを再生できます。

<iモードメール作成>

- ファイル容量が2Mバイトを超えるメロディを添付することはできません。

<メロディ情報>

- メロディ情報の「ファイル制限」が「なし」になっても、iモードメールに添付できない場合があります。

<保存容量確認>

- 表示される容量はおおよその目安です。

<削除>

- 着信音やアラーム音などに設定されているメロディを削除すると、設定されていた着信音やアラーム音はお買い上げ時の状態に戻ります。

<ソート>

- メロディー一覧画面を終了すると、ソートは解除されます。
- 「ファイル取得元順」は、以下の順にソートされます。また、同じ取得元アイコンのメロディは、「ファイル取得元順」を選択する前の順番でソートされます。

ダウンロードしたり、iアプリから取得したメロディ
赤外線通信やiC通信、microSDメモリーカードなどで取得したメロディ


メロディ情報について

項目	情報内容
初期タイトル	オリジナルタイトル名を表示
ファイル名	ファイル名を表示
ファイルサイズ	ファイルサイズをKバイト表示
ファイル制限	ファイル制限の「あり/なし」を表示
ファイル種別	メロディのファイル種別「MFi / SMF」を表示
取得元	ファイルの取得元を表示
保存日時	ファイルの保存日時(年/月/日 時:分)を表示
microSDへの移動・本体への移動	microSDメモリーカード/本体へのコピーの「可/不可」を表示
パイプレータ連動	パイプレータ連動の「あり/なし」を表示
着信イルミネーション連動	着信イルミネーション連動の「あり/なし」を表示
着信音設定	着信音設定の設定先を表示(設定されていないときは「設定なし」を表示)

メロディを好きな順に再生する

<メロディプログラム再生>

好きな曲を10曲まで選んで登録しておき、複数の曲を連続して再生します。

- 1 **フォルダー一覧画面 (P.285) ▶ 「プログラム」を反転**  **[機能] ▶ 「プログラム編集」 ▶ 登録する番号を選択 ▶ フォルダを選択 ▶ メロディを選択 ▶ 操作を繰り返して登録**



プログラム	
1	1曲目
2	2曲目
3	3曲目
4	4曲目
5	5曲目

登録したメロディを解除する場合

- ▶解除したいメロディを選択▶フォルダ選択画面で「メロディ解除」

- 2 ** [完了]**

メロディのフォルダー一覧画面が表示されます。プログラムフォルダを選択するとプログラム再生がはじまり、登録したメロディが繰り返し再生されます。

おしらせ

- プログラムに登録されているメロディのタイトルおよびファイル名を変更、またはデータを削除すると、プログラム再生が解除されます。

microSD メモリーカードについて

FOMA 端末では、microSD メモリーカードを外部メモリとして利用できます。また、microSD メモリーカードを microSD メモリーカードアダプタに装着して、パソコンなど SD メモリーカード対応機器で利用することもできます。

microSD メモリーカードをご利用になるには、別途 microSD メモリーカードが必要となります。microSD メモリーカードをお持ちでない場合は、家電量販店などで買い求めいただけます。

FOMA 端末で撮影した静止画や動画、電話帳やメール、ブックマークなどのデータを microSD メモリーカードにコピーしたり、microSD メモリーカードに保存されているデータを FOMA 端末にコピーできます。また、microSD メモリーカードに保存されている画像や動画のデータなどを FOMA 端末で再生することもできます。

i モードメールに添付されていた FOMA 端末本体で利用できないファイル（その他ファイル）を、パソコンなどから利用することもできます。

ダウンロードした動画 / i モーションを microSD メモリーカードに保存できます。ただし、データの提供者が許可していない場合は保存できません。

N703iD では市販の 2GB までの microSD メモリーカードに対応しています（2007年6月現在）。microSD メモリーカードの製造メーカーや容量など、最新の動作確認情報については下記のサイトをご覧ください。また、掲載されている microSD メモリーカード以外については、動作しない場合がありますのでご注意ください。

・ i モード：

「i Menu」 「メニュー / 検索」 「ケータイ電話メーカー」 「みんなNらんど」

・ パソコンなど：

<http://www.n-keitai.com/>

なお、掲載されている情報は動作確認の結果であり、すべての動作を保証するものではありませんので、あらかじめご了承ください。



取扱い上のご注意

フォーマットは必ず FOMA N703iD で行ってください。ほかの端末やパソコンでフォーマットした microSD メモリーカードは、使用できないことがあります。 P.296

microSD メモリーカードは、FOMA 端末の電源を切った状態で取り付けや取り外しを行ってください。microSD メモリーカードにラベルやシールを貼らないでください。

microSD メモリーカードに保存されたデータは、バックアップを取るなどして別に保管してくださるようお願いいたします。万一、保存されたデータが消失または変化しても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

microSD メモリーカードの取り付けかた / 取り外しかた

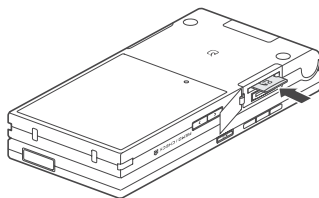
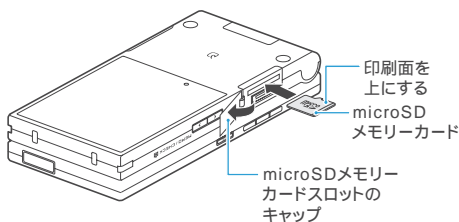
取り付けかた

FOMA 端末の電源を切った状態で取り付けてください。

- 1 microSD メモリーカードスロットのキャップを開ける
- 2 microSD メモリーカードスロットに microSD メモリーカードを差し込み、ロックされるまで押し込む

microSD メモリーカードの印刷面を上にしてゆっくりとまっすぐに差し込んでください。

完全に奥まで押し込むとロックされます。



- 3 microSD メモリーカードスロットのキャップを閉じる

microSD メモリーカードを取り付け後、電源を入れると、ディスプレイに「SD」が表示されます。

おしらせ

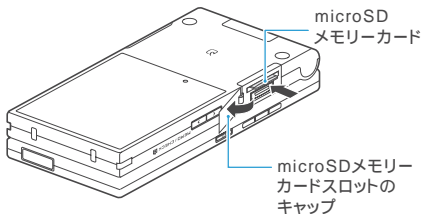
- microSD メモリーカードに不具合のある場合や、正常にフォーマットできなかった場合には「SD」が表示されます。

FOMA端末の電源を切った状態で取り外してください。

1 microSDメモリーカードスロットのキャップを開ける

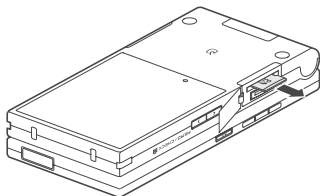
2 microSDメモリーカードを軽く押し込む

microSDメモリーカードを押し込んで手を放すと、microSDメモリーカードが少し出てきます。このとき、microSDメモリーカードが飛び出すこともありますのでご注意ください。



3 microSDメモリーカードをゆっくりと引き抜いて取り外す

microSDメモリーカードの溝の部分を持ち、まっすぐゆっくりと抜いてください。



4 microSDメモリーカードスロットのキャップを閉じる

おしらせ

- FOMA 端末の電源を入れた状態で取り付けたり取り外したりしないでください。microSDメモリーカードに損傷を与えたり、データが壊れることがあります。
- microSDメモリーカードを取り付けたり取り外したりするときは、microSDメモリーカードが飛び出すことがありますので注意してください。
- microSDメモリーカードを取り外した後は、必ず付属の保護ケースに入れて保管してください。ほかの保護ケースで保管すると、microSDメモリーカードが使用できなくなる場合があります。
- microSDメモリーカードの向きを確認してまっすぐに入れ込んでください（斜めに差し込むとカードが破損する恐れがあります）。

FOMA 端末から microSD メモリーカードにデータをコピーすると、別表 1（P.290）のようなフォルダが作成され、データが対応するフォルダに保存されます。また、配下のフォルダ名およびファイル名も別表 1 のように自動的に付与されます。

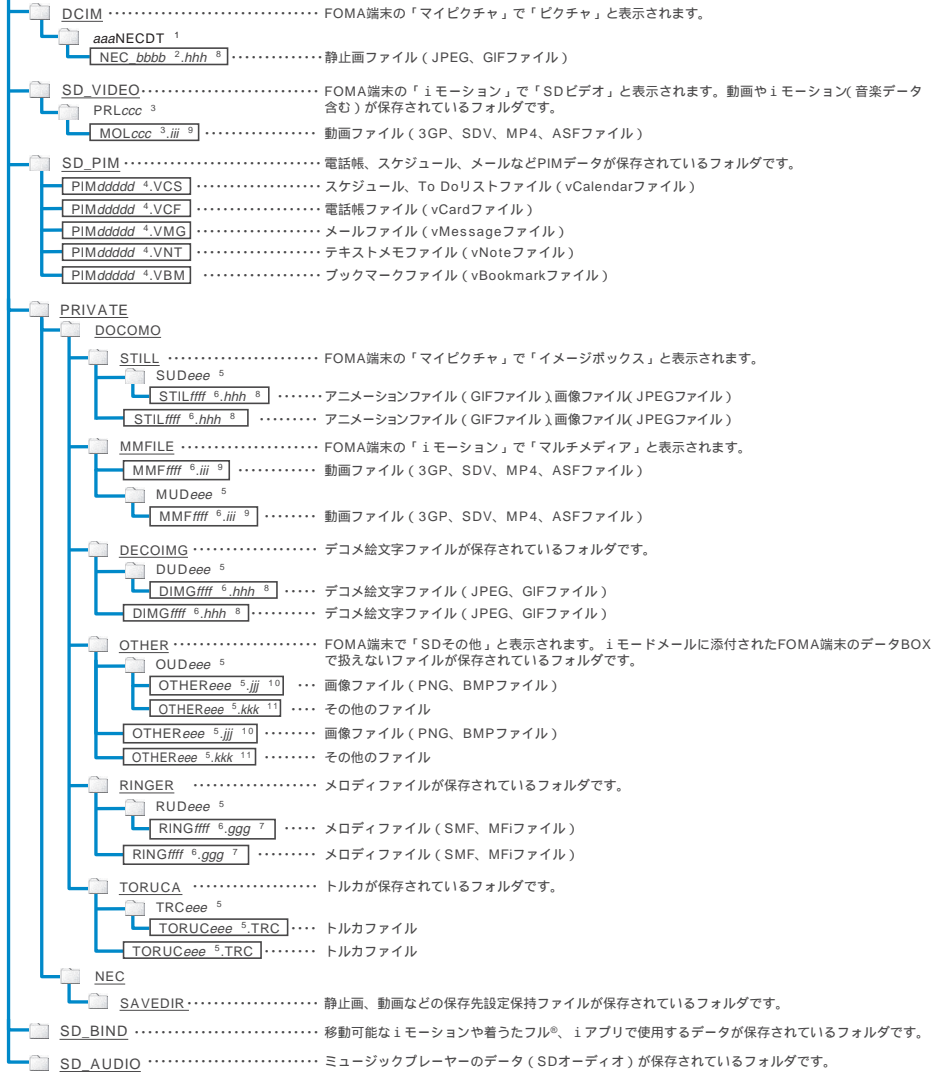
パソコンなどから microSD メモリーカードにデータを書き込む場合も、別表 1 のようなフォルダ構成、ファイル名にする必要があります。

おしらせ

- SD_PIM フォルダは、電話帳などの PIM データをコピーしないと表示されません。
- SD_PIM フォルダに複数のデータをコピーした場合は、タイトル名に年月日時分（yyyy/mm/dd hh:mm）が自動的に付与されます。
- パソコンなどから MMFILE フォルダに映像付きの動画を保存することはできませんが、FOMA 端末で再生できません。
- お使いのパソコンによってはフォルダ名、ファイル名が小文字で表示される場合があります。
- パソコンなどで編集したファイルを microSD メモリーカードに保存するとき、P.290 のフォルダ名、ファイル名とは異なる文字を使用すると、FOMA N703iD では正しく表示、再生できない場合があります。
- microSD メモリーカードのフォーマットなどを行い、SAVEDIR フォルダ内の保存先設定保持ファイルが削除された場合、microSD メモリーカード内の保存先フォルダの設定は解除されます。その際は「画像保存先選択」または「動画保存先選択」で設定し直してください。FOMA 端末の電源を切ったり、microSD メモリーカードの取り外し/取り付けでは解除されません。
- microSD メモリーカードのフォルダをパソコンなどで削除したり、移動したりしないでください。FOMA N703iD で microSD メモリーカードが読めなくなる場合があります。
- FOMA N703iD に対応していないデータを microSD メモリーカードに保存しても、FOMA N703iD では認識できません。
- ほかの機器から microSD メモリーカードに保存したデータは、FOMA 端末で表示、再生できない場合があります。また、FOMA 端末から microSD メモリーカードに保存したデータは、ほかの機器で表示、再生できない場合があります。
- microSD メモリーカードリーダー/ライターおよび PC カードアダプタについては、FOMA N703iD で対応している microSD メモリーカードとの動作を各メーカーにご確認の上お買い求めください。
- FOMA N703iD 以外の機器でフォーマットした microSD メモリーカードを使用すると、正常に動作しない場合があります。

[別表1] microSDメモリーカードのフォルダ構成

microSDメモリーカード



- 1 : 「aaa」は100～999の3桁の半角数字になります。「NECDT」の部分は任意の半角英数字にすることもできます。
- 2 : 「bbbb」は0001～9999の4桁の半角数字になります。「NEC_」の部分は任意の半角英数字にすることもできます。
- 3 : 「ccc」は、0～9の半角数字とA～Fの半角英字を用いた、001～FFFの16進数の文字になります。
- 4 : 「dddd」は、00001～65535の5桁の半角数字になります。
- 5 : 「eee」は、001～999の3桁の半角数字になります。
- 6 : 「ffff」は、0001～9999の4桁の半角数字になります。
- 7 : 「ggg」は、ファイル拡張子です。MLDまたはMIDとなります。
- 8 : 「hhh」は、ファイル拡張子です。JPGまたはGIFとなります。
- 9 : 「iii」は、ファイル拡張子です。3GPまたはSDV、MP4、ASFとなります。
- 10 : 「jjj」は、ファイル拡張子です。PNGまたはBMPとなります。
- 11 : 「kkk」は、ファイル拡張子です。

microSDメモリーカードに保存できる件数について

microSDメモリーカードに保存できる件数は、ご使用になるmicroSDメモリーカードのメモリー容量によって変わります。1つのフォルダに保存できるファイルの最大件数および追加できるフォルダの最大件数は以下のとおりです。

フォルダ名	フォルダ最大件数	1つのフォルダに保存できるファイルの最大件数
DCIM	900件	9,999件
SD_VIDEO	4,095件	4,095件
SD_PIM	1件	65,535件
STILL	999件	9,999件
MMFILE	999件	9,999件
DECOIMG	999件	9,999件
OTHER	999件	999件
RINGER	999件	9,999件
TORUCA	999件	999件

フォルダを追加して、コピーする場所を変えたりすることによって、より多くのファイルを保存できます。ただし、ファイルの容量によっては最大件数まで保存できない場合があります。

microSDメモリーカードのメモリー容量とメモリー空き容量は「分類一覧表示画面」の機能メニューで確認できますが、表示されるメモリー容量は、ご使用のmicroSDメモリーカードに記載されているメモリー容量より少なくなります。

microSDメモリーカードの空きデータ容量が不足していると、データをコピーしたり移動することはできません。ほかのmicroSDメモリーカードに交換するか、不要なデータを削除してください。

microSDメモリーカード内の容量がいっぱいの場合、静止画や画像、動画やiモーションのフォルダ追加やタイトル編集などはできません。不要なデータを削除してから操作を行ってください。

音楽データをFOMA端末からmicroSDメモリーカード(SD-AUDIOフォルダ)にコピーすることはできません。

コピー先/保存先のフォルダ内のファイルが最大件数になっているときは以下のようになります。

- SD-PIM以外にコピーする場合は、自動的に新しいフォルダが作成され、そのフォルダに保存されます。ただし、カメラで静止画を撮影後、直接microSDメモリーカードに保存する場合は、自動的にフォルダ作成されません。
- SD-PIMにコピーする場合、件数がいっぱいというメッセージが表示され、microSDメモリーカードにコピーできません。

FOMA端末とmicroSDメモリーカード間でコピーできるデータについて

電話帳、メールなどのPIMデータの場合

データの種類	詳細
電話帳	名前、フリガナ、電話番号、メールアドレス、メモ、住所、誕生日、静止画、メモリー番号 ¹ 、シークレット属性 ² 、グループ番号 ³ 、グループ名 ³
スケジュール	開始日時、終了日時、要約、内容、シークレット属性 ² 、分類 ⁴ 、アラーム設定、繰り返し設定
To Doリスト	内容、分類 ⁵ 、完了日、期限、状態、優先順位、アラーム設定
テキストメモ	作成日時、最終更新日時、分類、内容
受信メール ⁶ 、送信メール ⁶ 、保存メール、SMS	未読/既読、メッセージタイプ、メッセージボックス、差出人、宛先、タイトル、受信/送信日時、本文、添付
ブックマーク ⁶ ⁷	URL、タイトル

- 「追加1件コピー」の場合、FOMA端末に同じメモリー番号が登録されているとコピーできません。
- シークレット属性は、シークレットデータとして登録されているかどうかを示すものです。
- 「全コピー」の場合にコピーできます。
- 分類は、スケジュールの内容で設定したアイコン情報です。
- 分類は、To Doリストの用件で設定したカテゴリです。
- 受信メール、送信メール、ブックマークの全コピーでは、フォルダ(フォルダ名)の転送が可能です。
- microSDメモリーカードからFOMA端末へコピーした場合、ブックマークは、「iモードメニュー」の「Bookmark」フォルダに登録されます。

データBOX内のデータの場合

データの種類	詳細
静止画	INBOXフォルダ、カメラフォルダ、デコメビクチャフォルダ、デコメ絵文字フォルダ、おまかせデコメフォルダ、microSDフォルダ、ユーザ作成フォルダ内のJPEGおよびGIF形式のデータ
動画	INBOXフォルダ、カメラフォルダ、microSDフォルダ、ユーザ作成フォルダ内にあるMP4形式のデータ
メロディ	INBOXフォルダ、microSDフォルダ、ユーザ作成フォルダ内にあるMFI/SMF形式のメロディ

その他のデータ

データの種類	詳細
トルカ	トルカフォルダ、microSDフォルダ、ユーザ作成フォルダ内のトルカ

おしらせ

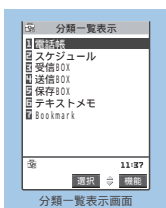
- ユーザアイコンを設定したスケジュールをコピーした場合、「分類」の情報は転送されません。
- FOMA端末外への出力が禁止されたデータはコピーできません。ただしFOMA端末でファイル制限を「あり」に設定したデータはコピーできます。

microSD メモリーカードを利用する

microSDメモリーカードのSD-PIMデータを表示する <SD-PIM>

microSDメモリーカードに保存してある電話帳、スケジュール、To Doリスト、テキストメモ、メール、ブックマークなどのSD-PIMデータを表示します。

- 1 **MENU** ▶ 「LIFEKIT」 ▶ 「SD-PIM」
「分類一覧表示画面」が表示されます。



機能メニュー ▶ P.292

2 項目を選択

「ファイル一覧画面」が表示されます。



機能メニュー ▶ P.293

3 ファイルを選択

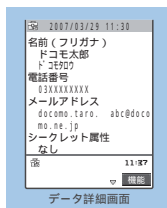
「データ一覧画面」が表示されます。



機能メニュー ▶ P.293

4 データを選択

「データ詳細画面」が表示されます。



機能メニュー ▶ P.293

おしらせ

- デコメールは、デコレーションが設定されていない状態で表示されます。

機能 分類一覧表示画面

- 1 分類一覧表示画面 (P.292) ▶ **α** [機能] ▶ 以下の項目から選択

microSD 情報表示.....「microSDメモリーカードの使用状況を確認する」 P.296

本体からコピー.....項目データを microSDメモリーカードに全コピーします。

▶ 端末暗証番号を入力 ▶ 「YES」

・「スケジュール」では「スケジュール / To Do リスト / 全て」の項目を選択する操作があります。

microSD フォーマット.....「microSDメモリーカードをフォーマットする」 P.296

microSD チェックディスク.....microSDメモリーカードをチェックします。

チェックすることによってmicroSDメモリーカードの不具合を修復できる場合もあります。

おしらせ

< microSDチェックディスク >

- microSDチェックディスク中に microSDメモリーカードを取り外さないでください。FOMA 端末、microSDメモリーカードの故障の原因になります。
- フォーマットされていないmicroSDメモリーカードや、未対応のメモリーカードはmicroSDチェックディスクできません。
- microSDチェックディスク中に **[停止]** や **[戻る]** を押した場合は、microSDチェックディスクは中止され、「**[戻る]**」が表示されます。
- microSDチェックディスクを中断した場合、修復中のデータが残る場合があります。このような場合、再度チェックディスクを行ってください。
- microSDメモリーカード内のデータ量によっては、microSDチェックディスクに時間がかかる場合があります。
- microSDメモリーカードによっては修復できない場合があります。
- microSDチェックディスクを行うと、microSDに保存されているデータのタイトルはファイル名に変更されます。タイトル、ファイル名について P.271

1 ファイル一覧画面 (P.292) ▶ [α] [機能] ▶ 以下の項目から選択

タイトル編集.....ファイルのタイトルを編集します。
全角15文字、半角31文字まで入力できます。

追加コピー・上書コピー.....「SD-PIMデータをFOMA
端末にコピーする」 P.294

本体からコピー.....項目データをmicroSDメモリー
カードに全コピーします。

- ▶ 端末暗証番号を入力 ▶ 「YES」
- ・ 「スケジュール」では「スケジュール / To Doリスト / 全て」の項目を選択する操作があります。

microSD 情報表示.....microSDメモリーカードの空
きデータ容量および保存データ容量を表示します。

削除.....「1件削除 / 選択削除 / 全削除」から選択し
ます。「複数選択について」 P.40

おしらせ

< 削除 >

- パソコンなどで読み取り専用に設定されている場合、削除するかどうかの確認メッセージが表示されます。

1 データ一覧画面 (P.292) / データ詳細画面 (P.292) ▶ [α] [機能] ▶ 以下の項目から選択

追加1件コピー・追加全コピー・上書全コピー

- ・ 「追加1件コピー」は、1件のデータを追加コピーする機能です。
- ・ 「追加全コピー」は、ファイル一覧画面の機能メニューの「追加1件コピー」と同機能です。
- ・ 「上書全コピー」は、ファイル一覧画面の機能メニューの「上書1件コピー」と同機能です。

「SD-PIMデータをFOMA端末にコピーする」 P.294

microSD 情報表示.....microSDメモリーカードの空
きデータ容量および保存データ容量を確認します。

： 「追加全コピー」「上書全コピー」は、データ一覧画面でのみ利用できる機能です。

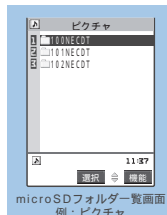
microSDメモリーカードのその他のデータを表示する

microSDメモリーカードに保存してある画像、iモーション、メロディなど、データBOX内のデータを表示します。

< 例：マイピクチャの画像を表示する場合 >

1 フォルダー一覧画面 (P.269) ▶ 「microSD」▶ 「ピクチャ」または「イメージボックス」

「microSDフォルダー一覧画面」が表示されます。



機能メニュー ▶ P.298

2 フォルダを選択 ▶ 画像を選択

FOMA 端末のデータをmicroSDメモリーカードにコピーする

電話帳などのデータをmicroSDメモリーカードにコピーする

FOMA 端末に登録している電話帳、スケジュール、To Doリスト、テキストメモ、メール、ブックマークをmicroSDメモリーカードに保存します。

1 各データの一覧画面(電話帳一覧画面など) ▶ [α] [機能] ▶ 「microSDへコピー」 ▶ 以下の項目から選択

1件コピー・選択コピー・全コピー

いずれかのコピー方法を選択します。「複数選択について」 P.40

： 受信メール、送信メール、ブックマークでは、フォルダ内のデータのみが全コピーされます。すべてのデータをコピーする場合は、フォルダー一覧画面の機能メニューから「microSDへ全コピー」を選択します。

詳細画面の機能メニューについて

詳細画面の「microSDへコピー」は、一覧画面の「1件コピー」と同機能です。

分類一覧表示画面の機能メニューについて

分類一覧表示画面の機能メニュー（P.292）の「本体からコピー」は、電話帳、スケジュール、To Do リスト、保存メール、テキストメモの一覧画面の「全コピー」と同機能です。同じく受信メール、送信メール、ブックマークのフォルダ一覧画面の「microSDへ全コピー」とも同機能です。

おしらせ

- i アプリの起動指定が貼り付けられているメールをコピーした場合、そのメール内の i アプリ起動に関する情報は削除されます。
- シークレットデータ（電話帳、スケジュール）を1件コピーした場合、シークレットは解除されて保存されます。
- データをmicroSDメモリーカードへ全コピーした場合、シークレットで登録されているデータ（電話帳、スケジュール）もコピーされます。ただし、シークレットフォルダのデータはコピーされません。
- 電話帳データを全コピーした場合、「マイプロフィール」の内容もコピーされます。
- 電話帳詳細画面、メール詳細画面からは全コピーはできません。
- メールをコピーしたとき、メールに添付されているファイルは種類によっては削除される場合があります。
- 「全データ表示」を行わずに「マイプロフィール」のデータを1件コピーしたときは、名前、フリガナ、自局番号、1件目に登録されているメールアドレスのみが電話帳として保存されます。「全データ表示」を行って1件コピーしたときは、登録されているすべてのデータが電話帳として保存されます。

画像などのデータをmicroSDメモリーカードにコピーする

INBOXフォルダ、カメラフォルダ、ユーザ作成フォルダなどに保存されているデータをmicroSDメモリーカードにコピーします。

- 1 各データの一覧画面（画像一覧画面など）▶ [機能] ▶ 「microSDへコピー」▶ 以下の項目から選択

1件コピー.....▶ コピー先のフォルダを選択

選択コピー.....▶ コピー先のフォルダを選択▶ コピーするデータを選択▶ [完了] ▶ 「YES」

全コピー.....▶ 端末暗証番号を入力▶ コピー先のフォルダを選択▶ 「YES」

おしらせ

- データ量によってはコピーに時間がかかる場合があります。コピーが終了するまではmicroSDメモリーカードを取り外さないでください。FOMA端末、microSDメモリーカードの故障の原因になります。
- 以下の場合はmicroSDメモリーカードへコピーできません。
 - ・ お買い上げ時に登録されているデータのとき
 - ・ FOMA端末外への出力が禁止されているデータのとき
 - ・ microSDメモリーカードの空きデータ容量が少ないとき
 - ・ 対応microSDメモリーカード以外のとき
 - ・ microSDメモリーカードにエラーが発生したとき
 - ・ microSDメモリーカードが挿入処理中のとき

おしらせ

- 静止画や動画をmicroSDメモリーカードへコピー中に着信やメール受信、アラーム通知などがあった場合は、microSDメモリーカードへのコピーは中断されます。
- 保存先フォルダのファイル件数がいっぱいになるときは、自動的に新しいフォルダが作成されその中に保存されます。

<画像のコピー>

- コピー後のファイル名は以下ようになります。
 - ・ ファイル名：NEC_mmmm (mmm = 0001 ~ 9999)
- 以下の場合はmicroSDメモリーカードへコピーできません。
 - ・ JPEG形式、GIF形式の画像以外のとき
 - ・ コピーするとファイル容量が2Mバイトを超えるとき
- microSDメモリーカードへコピーすると、ファイル容量が大きくなる場合があります。

<動画のコピー>

- コピー後のファイル名は以下ようになります。
 - ・ ファイル名：MOLxxx (xxx = 001 ~ FFF : 16進数)

microSDメモリーカードのデータをFOMA端末にコピーする

SD-PIMデータをFOMA端末にコピーする

microSDメモリーカードに保存している電話帳、スケジュール、To Doリスト、テキストメモ、メール、ブックマークを、FOMA端末に追加コピー/上書きコピーします。

スケジュールを上書きコピーする場合、To Doリストのデータも対象となります（どちらか一方のデータのみ登録されている場合は、登録されているデータのみ上書きされます）。

上書コピー（上書1件コピー/上書選択コピー/上書全コピー）を行うと、コピー前にあったFOMA端末内の登録データは消去され、選択したmicroSDメモリーカード内のデータにまるごと入れ替わりますのでご注意ください。

上書コピーを行う前に、大切なデータが登録されていないことを確認してください。

- 1 ファイル一覧画面（P.292）▶ [機能] ▶ 「追加コピー」または「上書コピー」▶ 以下の項目から選択

追加1件コピー/上書1件コピー.....1件のファイル内の全データを追加コピーまたは上書コピーします。
▶ 端末暗証番号を入力 ▶ 「YES」

追加選択コピー/上書選択コピー.....選択したファイル内の全データを追加コピーまたは上書コピーします。

▶ で（チェックボックス）を選択 ▶ [完了] ▶ 端末暗証番号を入力 ▶ 「YES」

追加全コピー/上書全コピー.....すべてのファイル内の全データを追加コピーまたは上書コピーします。
▶ 端末暗証番号を入力 ▶ 「YES」

上記操作中の「YES」の数は、操作するデータ、操作状況によって異なる場合があります。メッセージに従って操作してください。

データ一覧画面 / データ詳細画面の機能メニューについて

データ一覧画面 (P.292) の「追加全コピー」「上書全コピー」は、ファイル一覧画面の「追加1件コピー」「上書1件コピー」と同機能です。

データ一覧画面 / データ詳細画面 (P.292) の「追加1件コピー」は、選択した1件のデータを追加コピーします。

おしらせ

- 「指定発信制限」を設定中は、電話帳のデータをコピーすることはできません。
- microSDメモリーカードに保存されているファイル数が多くなると、読み込みまたは書き込みに時間がかかる場合があります。
- コピー中にFOMA端末の容量がいっぱいになった場合は、途中でコピーが中断されます。取り込み済みのデータは登録されます。
- ファイル一覧画面から追加コピー（追加1件コピー / 追加選択コピー / 追加全コピー）を選択した場合、またデータ一覧画面 / データ詳細画面から追加全コピーを選択した場合、microSDメモリーカードに登録されているグループ名がFOMA端末に登録されているグループ名と異なるときは、電話帳のグループ00に登録されます。
- ファイル一覧画面から追加コピー（追加1件コピー / 追加選択コピー / 追加全コピー）を選択した場合、またデータ一覧画面 / データ詳細画面から追加1件コピー / 追加全コピーを選択した場合、以下のデータはコピーされません。
 - ・同じ日付時刻で同じ繰り返し設定（なし / あり）のスケジュール
 - ・同じURLのブックマーク
- 送信BOXがいっぱいになると、送信メールをデータ一覧画面 / データ詳細画面から追加1件コピーすると、保護されていない最も古いメールを上書きされます。
- 受信BOXがいっぱいになると、受信メールをデータ一覧画面 / データ詳細画面から追加1件コピーすると、保護されていない最も古い既読メールを上書きされます。

画像などのデータをFOMA端末にコピーする

microSDメモリーカードに保存されている画像などのデータをFOMA端末のINBOXフォルダ（デコメ絵文字はデコメ絵文字フォルダ）にコピーします。

① 各データの一覧画面（画像一覧画面など）▶ [機能] ▶「本体へコピー」▶以下の項目から選択

1件コピー・選択コピー・全コピー.....いずれかのコピー方法を選択します。「複数選択について」 P.40

おしらせ

- データ量によってはコピーに時間がかかる場合があります。コピーが終了するまではmicroSDメモリーカードを取り外さないでください。FOMA端末、microSDメモリーカードの故障の原因になります。
- 静止画のコピー中に着信やメール受信、アラーム通知などがあった場合、コピーは継続されます。動画のコピー中に着信やメール受信、アラーム通知などがあった場合は、コピーは中断されます。

おしらせ

<画像のコピー>

- 以下の画像はコピーできません。

- ・Flash画像
- ・2Mバイトを超える画像
- ・横2,304×縦1,728、横1,728×縦2,304ドットより大きな画像
- ・横690×縦480、横480×縦690ドットより大きなプログラムレスJPEG画像、GIF画像

- コピーした画像のファイル名は、microSDメモリーカードに保存されている画像のファイル名になります。

<動画のコピー>

- 以下の場合はコピーできません。

- ・MP4形式以外の動画のとき
- ・再生できないMP4形式の動画のとき
- 上記の条件以外でも動画によってはコピーできない場合があります。

- 2Mバイトを超える動画は、先頭から2Mバイト以下に切り出してコピーします。ただし、2Mバイトを超えるQCIF（176×144）より大きいサイズの動画の場合は切り出しができません。


microSDメモリーカード内の別のフォルダにデータをコピーする

microSDメモリーカード内のデータを、microSDメモリーカード内の別のフォルダにコピーします。

コピー先のフォルダは、あらかじめ作成しておく必要があります。 P.298

① 各データの一覧画面（画像一覧画面など）▶ [機能] ▶「コピー」▶以下の項目から選択

1件コピー.....▶コピー先のフォルダを選択

選択コピー.....▶コピー先のフォルダを選択▶コピーするデータを選択▶ [完了] ▶「YES」

全コピー.....▶コピー先のフォルダを選択

microSDメモリーカードの管理について

microSDメモリーカードをフォーマットしてFOMA端末で使用できるようにしたり、データの使用状況を確認することができます。




microSDメモリーカードをフォーマットする

フォーマットは必ずFOMA N703iDで行ってください。ほかの端末やパソコンでフォーマットしたmicroSDメモリーカードは、使用できないことがあります。

microSDメモリーカードをフォーマットすると、保存されているデータはすべて削除されます。フォーマットをするときは、大切なデータが保存されていないことを確認してください。

① 分類一覧表示画面 (P.292) ▶ [機能] ▶ 「microSDフォーマット」 ▶ 端末暗証番号を入力 ▶ 「YES」

おしらせ

- フォーマット中に microSDメモリーカードを取り外さないでください。FOMA端末、microSDメモリーカードの故障の原因になります。
- フォーマットを中止したmicroSDメモリーカードに対し保存されるデータの保証はいたしかねます。
- フォーマット中に  [中止] や  を押した場合はフォーマットが中止され、「」が表示されます。そのときは、もう一度フォーマットしてください。

microSDメモリーカードの使用状況を確認する

microSDメモリーカードの空きデータ容量および保存データ容量を表示します。

microSDメモリーカードに保存できる件数について P.291

① 分類一覧表示画面 (P.292) ▶ [機能] ▶ 「microSD情報表示」

microSDリーダー/ライターとして使う


microSDメモリーカードをFOMA端末に挿入した状態でパソコンに接続し、microSDメモリーカード内のデータを読み込み/書き込みできます。

FOMA端末をmicroSDリーダー/ライターとして利用するためには、以下の機器が必要です。

項目	説明
接続ケーブル	FOMA USB接続ケーブル (別売)
パソコン	FOMA USB接続ケーブル (別売) が使用できるUSBポート (Universal Serial Bus Specification Rev1.1 準拠) が使用可能なパソコン
対応OS	Windows 2000、Windows XP (各日本語版)

① USBモード設定画面 (P.297) ▶ 「microSDモード」

② FOMA端末とパソコンを、FOMA USB接続ケーブルで接続する

microSDモード中にmicroSDメモリーカードが挿入され、FOMA USB接続ケーブルが接続されている場合は、「」が表示されます。

パソコンのマイコンピュータに、microSDメモリーカードがストレージメモリ (データを保存する外部記憶領域) として表示されます。

パソコンからFOMA USB接続ケーブルを取り外すときは、各OSの安全に取り外す方法を用いてください。

おしらせ

- パソコンとmicroSDメモリーカード間でデータの読み込み/書き込み中の場合、USBモード設定を変更したり、FOMA端末からmicroSDメモリーカードにアクセスすることはできません。また、FOMA端末とmicroSDメモリーカード間でデータの読み込み/書き込み中の場合、パソコンからmicroSDメモリーカードにアクセスすることはできません。

お願い

- FOMA端末とパソコンの接続が正しくできているか十分に確認してください。正しく接続されていない場合、データの送受信ができないだけでなく、データが失われることがあります。
- FOMA端末の電池レベルがほとんど残っていない状態や電池切れの状態では、データの送受信ができないだけでなく、データが失われることがあります。FOMA端末の電池が十分残っていることを確認してください。また、パソコンの電源についても確認してください。
- パソコンからFOMA端末へデータをコピー中の着信イルミネーションが点滅している状態では、FOMA USB接続ケーブルを抜かないでください。データの送受信ができないだけでなく、データが失われることがあります。

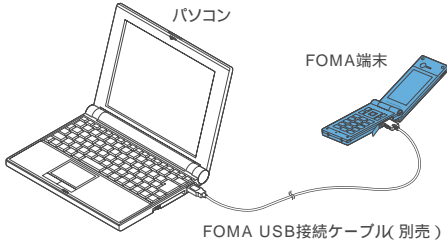
USBモードを設定する <USBモード設定>

お買い上げ時
通信モード

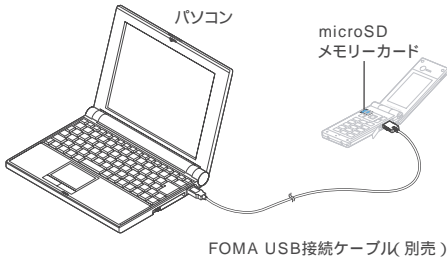
パソコンとFOMA端末を接続してさまざまな機能を利用するためにUSBモードを設定します。

USBモードには、「通信モード」と「microSDモード」があります。

<通信モード>



<microSDモード>




1 MENU ▶ 「SETTINGS」 ▶ 「外部接続」 ▶ 「USBモード設定」

「USBモード設定画面」が表示されます。




2 以下の項目から選択

通信モード.....外部接続端子をポケット通信、64Kデータ通信、ケーブル接続によるデータ転送用に使います。

- ・ FOMA USB接続ケーブルが接続され、パソコンとの間でデータ通信やデータ転送を行う準備ができている場合、「」が表示されます。

microSDモード.....外部接続端子をmicroSDメモリーカードのリーダー/ライターとして使います。

- ・ FOMA USB接続ケーブルが接続されている場合、「」が表示されます。

FOMA端末とmicroSDメモリーカード間のコピー、メモリ内のデータ表示、フォーマットなどはできません。

DPOF設定

microSDメモリーカードに保存されている画像の印刷方法を設定する

microSDメモリーカードに保存されている画像をDPOF(Digital Print Order Format)設定します。DPOF(ディーポフ)とは、デジタルカメラで撮影した静止画を印刷するときの指定方式です。

FOMA端末で撮影した静止画をmicroSDメモリーカードに保存し、印刷したい静止画とその枚数などを指定しておく、DPOFに対応したプリンタやプリントサービスのお店で、指定した情報によって印刷できます。

1 フォルダー一覧画面(P.269) ▶ 「microSD」 ▶ 「ピクチャ」 ▶ フォルダを選択 ▶ で囲み枠を印刷設定する画像に移動 ▶ @ [機能] ▶ 「DPOF設定」 ▶ 以下の項目から選択

1 件DPOF設定.....画像の印刷方法を設定します。

選択DPOF設定.....複数の画像を選択して印刷方法を設定します。

2 「プリント指定」 ▶ 「プリント枚数」(01 ~ 99の2桁)を入力、「日付」(日付印刷のあり/なし)を選択 ▶ [完了]

表示している画像に設定されているプリント指定を解除する場合

▶ 「プリント指定解除」

保存されている画像すべてのプリント指定を解除する場合

▶ 「プリント指定全解除」

おしらせ

- DPOF設定できる画像は999件までです。ただし、プリンタによっては設定した件数まで印刷できないことがあります。
- 横または縦が2,304ドットより大きい、総ドット数が2,304 × 1,728ドットより大きい画像、ファイルサイズが2Mバイトより大きい画像には設定できません。
- microSDメモリーカードの空きデータ容量が少ないときは、DPOF設定できない場合があります。
- FOMA端末本体に保存されている画像にDPOF設定をすることはできません。
- 設定されている印刷枚数は「イメージ情報」で確認できます。

フォルダとデータを操作する

マイピクチャ、ミュージック、i モーション、メモリのフォルダ一覧画面や、microSD フォルダ一覧画面にフォルダを追加して、それぞれのデータを整理することができます。

ミュージックの移行可能コンテンツフォルダ (P.268) の場合、以下の「**機能**」フォルダ一覧画面の「フォルダ追加」「フォルダ名編集」「フォルダ削除」の機能メニューを利用できます。

i モーションの移行可能コンテンツフォルダ (P.268) の場合、以下の「**機能**」microSD フォルダ一覧画面」と同様の機能メニューを利用できます。

フォルダを作成 / 編集 / 削除する

機能 フォルダ一覧画面

① 各データのフォルダ一覧画面(マイピクチャなど) ▶ **Q** [機能] ▶ 以下の項目から選択

フォルダ追加.....フォルダ名を入力してフォルダを追加します。

全角 10 文字、半角 20 文字まで入力できます。

フォルダ名編集.....追加したフォルダのフォルダ名を編集します。

全角 10 文字、半角 20 文字まで入力できます。

フォルダ削除.....▶ 端末暗証番号を入力 ▶ 「YES」データが保存されているフォルダも削除できます。

・ミュージックでは端末暗証番号入力後に、削除の方法を選択します。

全削除 1.....▶ 端末暗証番号を入力 ▶ 「YES」

保存したすべてのデータを削除します。ただし、シークレットフォルダに保管したデータは削除されません。

プログラム編集 2.....プログラム編集を開始します。すでにプログラムされているときは、プログラムを編集することができます。

「動画を好きな順に再生する」 P.282

「メロディを好きな順に再生する」 P.287

プログラム解除 2.....プログラムを解除します。

1: マイピクチャでは「画像全削除」、i モーションでは「動画全削除」、メロディでは「メロディ全削除」と表示されます。ミュージックでは表示されません。

2: i モーション、メロディのプログラムフォルダでのみ利用できる機能です。

おしらせ

<フォルダ名編集>


●ユーザ作成フォルダのみフォルダ名編集ができます。

<フォルダ削除 / 画像全削除 / 動画全削除 / メロディ全削除>

●ユーザ作成フォルダのみフォルダ削除ができます。

おしらせ

●画面や自作アニメ、スケジュールのユーザアイコンなどに設定されている画像や動画を「フォルダ削除」または「画像全削除」、「動画全削除」で削除しようとしたときや、着信音、アラーム、プログラムやランダムメロディなどに設定されているメロディを「フォルダ削除」または「メロディ全削除」で削除すると、設定されていた画面などは以下ようになります。

- ・設定されていた画面、着信音、アラームはお買い上げ時の設定に戻ります。
- ・自作アニメ、プログラムは解除されます。
- ・スケジュールのアラーム通知画面は「」を設定したときの画面になります。

機能 microSD フォルダ一覧画面

① microSD フォルダ一覧画面 (P.293)

▶ **Q** [機能] ▶ 以下の項目から選択

フォルダタイトル編集.....フォルダのタイトルを編集します。

全角 31 文字、半角 63 文字まで入力できます。 1

フォルダ作成.....タイトルを入力してフォルダを作成します。

全角 31 文字、半角 63 文字まで入力できます。 1

フォルダ削除 2.....▶ 端末暗証番号を入力 ▶ 「YES」

1: 「メロディ」、i モーションの移行可能コンテンツフォルダのときには全角 10 文字、半角 20 文字までの入力となります。

2: 「イメージボックス」「デコメ絵文字」では、この機能のみ利用できます。

おしらせ

<フォルダ作成>

●「イメージボックス」「デコメ絵文字」内のフォルダは、FOMA 端末では作成できません。パソコンなどで作成可能です。

●移行可能コンテンツフォルダのフォルダ最大件数は 65,535 件、1 つのフォルダに保存できるファイルの最大件数は 65,535 件です。

メモリ不足や保存件数オーバーになったときは

撮影した静止画や動画、ダウンロードした各種データなどを保存しようとしたときに、不要なデータを削除して保存するかどうかの確認メッセージが表示されます。保存するときには不要なデータを削除します。

① 確認メッセージで、「YES」

保存しない場合

▶ 「NO」

② フォルダを選択 ▶ 削除するデータを選択

③ [完了] ▶ 「YES」

データを登録するためのメモリ容量が確保できるまで [完了] は表示されません。

おしらせ

- 画面などに設定されている画像、動画、または着信音に設定されているメロディを削除しようとしたときは、削除するかどうかの確認メッセージが表示され、削除すると設定されていた画面や着信音などはお買い上げ時の設定に戻ります。

FOMAカード(UIM)操作

FOMAカードで電話帳やSMS(ショートメッセージ)を管理する

FOMA 端末(本体)とFOMAカードの間で、電話帳やSMSのデータをやりとりします。また、FOMA 端末(本体)やFOMAカードに登録されている電話帳やSMSのデータを削除することもできます。

データのコピー中、削除中は、音声電話やテレビ電話の発着信、メールの送受信はできません。

FOMAカードの電話帳に登録できない項目はコピーできません。


コピーできる項目や登録件数について P.92

FOMAカードには、受信SMSと送信SMSを合計20件まで保存できます。

メインメニューから電話帳やSMS(ショートメッセージ)をコピーまたは削除する

<例> 電話帳やSMSをコピーする場合>

1 「LIFEKIT」▶「FOMAカード(UIM)操作」▶「端末暗証番号を入力」

端末暗証番号を入力すると、着信などの通信動作ができなくなり「」が表示されます。端末暗証番号入力前に着信などの通信動作があった場合は、FOMAカード(UIM)操作を終了します。

2 「コピー」

削除する場合
▶「削除」

3 「本体 FOMAカード(UIM)」または「FOMAカード(UIM) 本体」

削除する場合
▶「本体」または「FOMAカード(UIM)」

4 以下の項目から選択

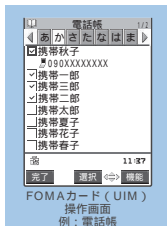
電話帳.....電話帳を検索し、一覧画面を表示します。
電話帳の検索のしかた P.97

SMS.....SMSのデータを選択します。

受信BOX.....受信BOXの一覧画面を表示します。

送信BOX.....送信BOXの一覧画面を表示します。

5 で(チェックボックス)を選択▶ [完了]▶「YES」



機能メニュー▶P.299

機能 FOMAカード(UIM)操作画面

電話帳の場合、タブの選択状態などによって利用できる機能が異なります。

1 FOMAカード(UIM)操作画面(P.299) ▶ [機能]▶以下の項目から選択

コピー開始 1.....コピー操作を開始します。

削除開始 2.....削除操作を開始します。

1件選択.....データを選択します。

全選択.....すべてのデータを選択します。

1件解除.....データの選択を解除します。


全解除.....すべてのデータの選択を解除します。

詳細表示.....データを詳細表示します。

- 1: コピー画面でのみ利用できる機能です。
- 2: 削除画面でのみ利用できる機能です。

電話帳詳細画面から電話帳をコピーする

1 電話帳詳細画面(P.97)▶ [機能]▶「FOMAカードへコピー」または「本体へコピー」▶「YES」

電話帳の保存先(本体またはFOMAカード)によって、 [機能]を押したときに表示されるメニューは異なります。

メール画面からSMS(ショートメッセージ)を移動またはコピーする

メール画面でのFOMAカード操作は、受信メール一覧画面・詳細画面、送信メール一覧画面・詳細画面の各画面の機能メニューで行えます。

<例> 本体の受信SMSをFOMAカードに移動またはコピーする場合>

1 受信メール一覧画面(P.227)▶SMSを反転

2 ④ [機能] ▶ 「FOMA カード操作」▶ 「FOMA カードへ移動」または「FOMA カードへコピー」▶ 「YES」

FOMAカード内の受信SMSを移動またはコピーする場合

▶ 「FOMAカードから移動」または「FOMAカードからコピー」

おしらせ

● FOMAカードに異常があるときは、FOMAカードとのデータのやりとりはできません。

<電話帳>

● FOMA端末(本体)からFOMAカードへ電話帳をコピーすると名前とフリガナに含まれる「カタカナ」は全角に変換されます。名前は全角10文字、半角21文字までがコピーされ、フリガナは全角12文字、半角25文字までがコピーされますが、残りの文字はコピーされません。

● FOMA端末(本体)とFOMAカードでは、1つの電話帳に登録できる電話番号/メールアドレスの件数が異なるため、FOMA端末(本体)に登録された2番目以降の電話番号/メールアドレスはFOMAカードへコピーできません。

● FOMA端末(本体)とFOMAカードでは、利用できる文字の種類が異なるため、一部の文字がスペースや違う文字に変換される場合があります。

● 電話帳のデータは、グループ単位でのコピーはできません。

● シークレットデータとして登録された電話帳は、「シークレットモード」または「シークレット専用モード」にしても、本機能でコピーはできません。

● FOMA端末(本体)とFOMAカードに同じグループ名が設定されている場合は、電話帳のグループ設定は保持されます。同じグループ名がない場合は、グループ00に登録されます。




<SMS>

● SMS送達通知のみのコピーはできません。ただし、送信SMSのSMS送達通知を受信している場合は、送信SMSをコピーすると送信SMSに保存されたSMS送達通知もコピーできます。

● SMSのデータはBOX単位、フォルダ単位でのコピーはできません。

● FOMAカードへ移動またはコピーしたSMSは保護できません。保護されているSMSをFOMAカードへ移動またはコピーした場合、FOMAカード内のSMSは保護が解除されます。また、返信や転送のマークは既読のマークになります。

● FOMAカードに保存したSMSは、移動またはコピーする前のフォルダにかかわらず受信BOXフォルダ/送信BOXフォルダに表示されます。

● 「」、「」または「 (赤色)」のアイコンが表示されている場合は、SMSの移動、コピーはできません。

● 電池パックを外すと、FOMAカードの送信SMSの日付・時刻が消去され、一覧の最後に表示されます。ただし、SMS送達通知と一緒に保存されている送信SMSの場合、日付・時刻は消去されません。

赤外線通信 / iC通信について

赤外線通信機能 / iC通信機能を搭載したほかの機器との間で電話帳や受信メールなどのデータを転送します。

FOMA端末の赤外線によるデータ転送機能はIrMC1.1に準拠しています。ただし、相手機器やアプリケーションの種類によっては、IrMC1.1に準拠していても転送できないデータがあります。

データの転送方法には、1件ずつ転送する方法と全件をまとめて転送する方法があります。

転送できるデータは次のとおりです。

- ・ 電話帳
 - ・ マイプロフィール
 - ・ トルカ、トルカ詳細
 - ・ スケジュール
 - ・ To Doリスト
 - ・ 送信メール、受信メール、保存メール
 - ・ テキストメモ
 - ・ メロディ
 - ・ 静止画
 - ・ 動画 (i モーション)
 - ・ ブックマーク
 - ・ ユーザ辞書
 - ・ 定型文
- ： 全送信はできません。

データ転送するときのご注意

ダイヤルロック設定中、セルフモード設定中、おまかせロック設定中、キー操作ロック中は、データ転送できません。また、iCカードロック設定中はiC通信を行えません。

指定発信制限設定中は、電話帳データを受信できません。ただし、電話帳データの送信の際には、「指定発信制限」を設定した電話帳データ、マイプロフィールの個人データを送信できます。

相手側の機器の状態によっては、データ転送できない場合があります。また、相手の機種によって、受信メールやブックマークのフォルダ分けの設定などが反映されなかったり、デコメールの内容などが正常に登録できない場合があります。

データ転送中は圏外となり、音声電話やテレビ電話、iモード、iモードメール、パケット通信、64Kデータ通信などはできません。また、データ転送終了後、しばらく圏外の状態が続くことがあります。

転送するデータ量によっては、通信に時間がかかる場合があります。また、受信できない場合があります。

通信状況を表すバー表示は送信した件数を目安としてお知らせします。転送するデータのサイズによっては、データが正しく転送されていてもバー表示の進み具合が遅くなることや、通信の相手側と異なって見えることがあります。

送受信されるデータについて

FOMA端末で受信したデータは、次のように登録されます。

データ	保存場所 / 保存順	
静止画、画像、動画・i モーション、メロディ	INBOXフォルダの1番目に登録されます。	
トルカ、トルカ(詳細) ¹	トルカフォルダの1番目に登録されます。	
電話帳、マイプロフィール	電話帳の「010」～「699」の空いているメモリ番号の中で最も小さいメモリ番号に登録されます。すべて登録されているときは、「000」～「009」の空いているメモリ番号の中で最も小さいメモリ番号に登録されます。	
スケジュール	受信したスケジュールの開始日時に従って登録されます。	
To Doリスト	To Doリストの1番目に登録されます。	
受信メール、送信メール ²	(1件受信)	受信BOX / 送信BOXフォルダに、メールの日付の順に登録されます。
	(全受信)	転送元のフォルダ構成に合わせて、ユーザ作成フォルダやごみ箱フォルダに格納されます。
保存メール	保存BOXに、メールの日付の順に登録されます。	
テキストメモ	<未登録>の1番目に登録されます。	
定型文	(1件受信)	<未登録>の1番目に登録されます。 ³
	(全受信)	送信元と同じ順番、内容で登録されます。
ユーザ辞書	(1件受信)	ユーザ辞書の1番目に登録されます。
	(全受信)	送信元と同じ順番で登録されます。
ブックマーク	(1件受信)	Bookmarkフォルダの1番目に登録されます。
	(全受信)	Bookmarkフォルダの送信元と同じ順番で登録されます。 ⁴

1: 赤外線通信で、1件ずつ送信する場合、トルカ(詳細)を送信するかどうかの確認画面が表示されます。

2: 赤外線通信の場合、2Mバイトを超えるメールは正しく送信できないことがあります。

3: 定型文を受信したときに、自作の定型文がフォルダ3～5すべてに登録済みで、フォルダ1～2の固定定型文がお買い上げ時の状態のままのときは、フォルダ1～2に受信した定型文が上書きされます。

4: 送信元の機種によっては、同じ順番で登録されない場合があります。

- ・静止画を全受信すると、電話帳に登録された静止画もすべて削除されます。
- ・電話帳を受信すると、受信した電話帳に登録されていた静止画は「マイピクチャ」のINBOXフォルダに登録されます。ただし「マイピクチャ」の保存可能容量を超えた場合は、超えた静止画を削除して電話帳が登録されます。

- ・静止画や動画、i モーションのタイトルは全角9文字、半角18文字、メロディのタイトルは全角25文字、半角50文字まで送受信できません。タイトルが最大文字数を超えた場合、超えた分の文字が削除されます。

- ・メールや電話帳などに入力されている絵文字や一部の記号は、正しく受信できない場合があります。
- ・FOMA N703iD以外の機種との間で送受信を行うと、スケジュールに登録されている一部のアイコンが削除される場合があります。

次のデータは、送受信できません。

- ・FOMAカードの電話帳、SMS
- ・フレーム、スタンプのデータ(受信のみ可能)やFlash画像
- ・FOMAカード動作制限が設定されたメロディ、静止画、動画やi モーション
- ・シークレットフォルダのデータ

次のデータは、受信できません。

- ・JPEG、GIF形式以外の静止画
 - ・MP4、3GP形式以外の動画
 - ・FOMA N703iDで扱うことのできないサイズや容量の静止画、動画、i モーション、メロディ
- 電話帳のデータを転送するときは、次のことに注意してください。

- ・電話帳のシークレットコードは転送できません。
- ・シークレットデータとして登録された電話帳を赤外線通信またはiC通信で1件送信すると、シークレットが解除されて転送されます。
- ・電話帳を全送信すると、「マイプロフィール」のデータと一緒に送信されます。受信側では、「マイプロフィール」に登録されているデータ(電話番号を除く)が上書きされます。

メールのデータを転送するときは、次のことに注意してください。

- ・i アプリの起動指定、メール連動型 i アプリの貼付情報が貼り付けられているメールは、貼り付けられているデータを削除して送信します。メールに添付されているデータのファイル制限が「あり」の場合、そのデータも削除されて送信されます。また、静止画の形式によっては削除されて送信されるものがあります。ただし、送信メールと保存メールの場合で、ケーブル接続で受信したデータ、microSDメモリーカードからコピーしたデータは、ファイル制限を「あり」に設定していても送信されます。
- ・データの取得が完了していない添付ファイルが存在する場合は、その添付ファイルは削除されて送信されます。

- ・受信メールの1件受信で受信BOXフォルダの空き容量が不足しているときは、ゴミ箱のメール、古い受信メールから順に自動的に削除されます。ただし、未読のメールと保護されている受信メール、シークレットフォルダ内のi モードメールやSMSは削除されません。必要なメールは保護することをおすすめします。

- ・送信メールの1件受信で送信BOXフォルダの空き容量がないときは、送信BOXフォルダの保護されていない最も古い送信メールに上書きされます。
- ・メールの全受信の場合は既存の全メールおよび全ユーザフォルダを削除してから受信します。
- ・メール連動型 i アプリの受信メールフォルダ、送信メールフォルダは転送できません。フォルダ内のメールはすべて受信BOXフォルダまたは送信BOXフォルダに登録されます。
- ・受信メール一覧画面や送信メール一覧画面で設定した「色分け」の設定は転送できません。

認証パスワードについて

「全送信 / 全受信」では、送信側と受信側の機器を正確に認識するために、認証パスワードを使用します。認証パスワードは、送信、受信をはじめる前にお好きな4桁の番号を決めておき、送信側と受信側で同じ番号を入力します。

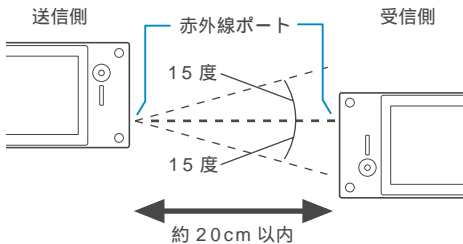
赤外線通信

赤外線通信でデータを転送する

赤外線通信でデータ転送するときは

受信側の機器を先に受信状態にして、30秒以内に送信を開始してください。

赤外線ポートが平行に向き合うようにしてください。通信終了を通知するメッセージが表示されるまで動かさないでください。また、機器の間にものを置いたり、赤外線ポートをふさいだりしないでください。直射日光が当たっている場所や蛍光灯の真下、赤外線装置の近くでは、その影響により正常に通信できない場合があります。



赤外線通信でデータを1件ずつ転送する <赤外線送信 / 赤外線受信>

赤外線通信機能を使って、ほかの機器との間でデータを1件ずつ転送します。

データを1件送信する

送信したいデータの一覧画面または詳細画面で機能メニューから「赤外線送信」を選択します。

<例> 電話帳のデータを1件送信する場合 >

① 電話帳詳細画面 (P.97) ▶ α [機能] ▶ 「赤外線送信」

② 相手側の機器を受信状態にする

③ 赤外線ポートを相手側の機器に向ける ▶ 「YES」

データの送信がはじまります。送信が完了すると、通信終了を通知するメッセージが表示されます。

送信を中止する場合

▶ 「NO」

送信中に中止する場合

▶ \boxtimes [中止]

データを1件受信する

① MENU 7 9

「赤外線受信画面」が表示されます。



機能メニュー ▶ P.302

② 「受信」 ▶ 赤外線ポートを相手側の機器に向ける ▶ 相手側の機器からデータを受信

データの受信がはじまります。

③ 「YES」

受信したデータの登録が完了すると、登録完了を通知するメッセージが表示されます。

受信後、約30秒間操作しないときは受信したデータが破棄されます。

受信したデータを登録しない場合

▶ 「NO」

おしらせ

- 相手の機器から全送信された場合、全受信の操作になり、操作を続けることにより全受信されます。

機能 赤外線受信画面

① 赤外線受信画面 (P.302) ▶ α [機能] ▶ 以下の項目から選択

デスクトップ貼付.....「デスクトップアイコンを利用する」 P.128

赤外線通信でデータをまとめて転送する <赤外線全送信 / 赤外線全受信>

赤外線通信機能を使って、ほかの機器との間でデータをまとめて転送します。



全受信をすると、受信したデータによりFOMA端末のデータは上書きされ、登録されていたデータは保護メール、電話帳やスケジュールのシークレットデータも含めてすべて削除されます。ただし、フレームやFlash画像、シークレットフォルダ内のシークレットデータは消去されません。全データの受信を行う前に、大切なデータが登録されていないことをお確かめください。

データをまとめて転送すると、受信側ではデータの並び順が変わる場合があります。


データをまとめて送信する

全送信したいデータの一覧画面または詳細画面で機能メニューから「赤外線全送信」を選択します。

<例：電話帳のデータを全送信する場合>

- 1 電話帳一覧画面 (P.97) ▶  [機能] ▶ 「赤外線全送信」
- 2 端末暗証番号を入力 ▶ 認証パスワードを入力
「認証パスワードについて」 P.302
- 3 相手側の機器を受信状態にする
- 4 赤外線ポートを相手側の機器に向ける ▶ 「YES」
データの全送信がはじまります。
送信が完了すると、通信終了を通知するメッセージが表示されます。
全送信を中止する場合 ▶ 「NO」
送信中に中止する場合 ▶  [中止]

データをまとめて受信する

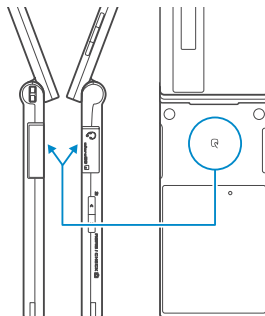
- 1 赤外線受信画面 (P.302) ▶ 「全受信」
- 2 端末暗証番号を入力 ▶ 認証パスワードを入力
「認証パスワードについて」 P.302
- 3 赤外線ポートを相手側の機器に向ける ▶ 「YES」
全受信を中止する場合 ▶ 「NO」
- 4 上書き確認画面が表示されたら「YES」
全受信を中止する場合 ▶ 「NO」
- 5 相手側の機器からデータを全受信
データの全受信がはじまります。
受信したデータの登録が完了すると、登録完了を通知するメッセージが表示されます。
受信中に中止する場合 ▶  [中止]

iC通信

iC通信でデータを転送する

iC通信でデータ転送するときは

送信側FOMA端末の FeliCa マーク「」を受信側FOMA端末の FeliCa マーク「」に重ね合わせます。







iC通信でデータを1件ずつ転送する <iC送信/iC受信>

iC通信機能を使って、ほかの機器との間でデータを1件ずつ転送します。



データを1件送信する

送信したいデータの一覧画面または詳細画面で機能メニューから「iC送信」を選択します。

<例：電話帳のデータを1件送信する場合>

- 1 電話帳詳細画面 (P.97) ▶  [機能] ▶ 「iC送信」
- 2 FeliCa マーク「」を相手側の FeliCa マーク「」に重ね合わせる ▶ 「YES」
データの送信がはじまります。
送信が完了すると、通信終了を通知するメッセージが表示されます。
送信を中止する場合 ▶ 「NO」
送信中に中止する場合 ▶  [中止]

データを1件受信する

- 1 FeliCa マーク「」を相手側の FeliCa マーク「」に重ね合わせる
▶ 相手のFOMA 端末からデータ送信の操作を行う

データの受信がはじまり、通信状況を示すバーが表示されます。

- 2 「YES」
受信したデータの登録が完了すると、登録完了を通知するメッセージが表示されます。
受信後、約30秒間操作しないときは受信したデータが破棄されます。
受信したデータを登録しない場合
▶ 「NO」


iC通信でデータをまとめて転送する < iC全送信 / iC全受信 >

iC通信機能を使って、ほかの機器との間でデータをまとめて転送します。

データをまとめて送信する



全送信したいデータの一覧画面または詳細画面で機能メニューから「iC全送信」を選択します。

<例>：電話帳のデータを全送信するとき>

- 1 電話帳一覧画面 (P.97) ▶  [機能]
▶ 「iC全送信」


- 2 端末暗証番号を入力▶ 認証パスワードを入力

「認証パスワードについて」 P.302



- 3 FeliCa マーク「」を相手側の FeliCa マーク「」に重ね合わせる
▶ 「YES」

データの全送信がはじまります。
送信が完了すると、通信終了を通知するメッセージが表示されます。

全送信を中止する場合
▶ 「NO」

送信中に中止する場合
▶  [中止]


データをまとめて受信する

- 1 FeliCa マーク「」を相手側の FeliCa マーク「」に重ね合わせる
- 2 相手のFOMA 端末からデータ全送信の操作を行う

- 3 端末暗証番号を入力▶ 認証パスワードを入力

「認証パスワードについて」 P.302

データの受信がはじまり、通信状況を示すバーが表示されます。

受信中に中止する場合
▶  [中止]

- 4 上書き確認画面が表示されたら「YES」

受信したデータの登録が完了すると、登録完了を通知するメッセージが表示されます。

受信後、約25秒間操作しないときは受信したデータが破棄されます。

全受信したデータを登録しない場合
▶ 「NO」

OBEX

ケーブル接続によるデータ転送について

パソコンとFOMA端末をFOMA USB接続ケーブル(別売)で接続すると、電話帳や画像などの各種データのデータ転送が行えます。

FOMA USB接続ケーブルを使ってデータ転送(OBEX)を行うときには、ドコモケータイ datalink (P.356)、および付属のCD-ROM内の「N703iD通信設定ファイル」をインストールする必要があります。

ドコモケータイ datalinkのインストール方法などの詳細については、同ソフトのダウンロードページをご覧ください。なお、データの転送方法の詳細については、同ソフトのヘルプをご覧ください。

「N703iD通信設定ファイル」のインストール方法、およびパソコンの動作環境については、「データ通信」および付属のCD-ROM内の「データ通信マニュアル」(PDF形式)をご覧ください。

お願い

- FOMA 端末とパソコンの接続が正しくできているか十分に確認してください。正しく接続されていない場合、データを転送できないだけでなく、データが失われることがあります。
- FOMA 端末の電池レベルがほとんど残っていない状態や電池切れの状態では、データ転送ができないだけでなく、データが失われることがあります。FOMA 端末の電池が十分残っていることを確認してください。また、パソコンの電源についても確認してください。
- パソコンからFOMA 端末への全送信の途中で送信エラーが起こると、FOMA 端末内の書き込み対象のデータがすべて消去されることがあります。全送信の前にケーブルの接続、FOMA 端末の電池レベル、パソコンの電源の状態を確認してください。

電話帳の画像を転送しないように設定する

お買い上げ時
する

赤外線通信機能や iC 通信機能、microSD メモリーカードへのコピー、データ転送 (OBEX) 機能で電話帳のデータを送信するとき、電話帳に登録されている静止画を転送しないように設定します。

- 1 **MENU** ▶ 「LIFEKIT」▶ 「電話帳画像転送」▶ 「しない」
 - 転送する場合 ▶ 「する」

赤外線リモコン機能を利用する

リモコン機能を利用する場合は、ご使用になる機器に対応したソフトをダウンロードしてください (リモコンのボタン操作はソフトにより異なります)。

お買い上げ時には「Gガイド番組表リモコン」が登録されています。 P.252

機器によってはリモコン操作ができない場合があります。

セルフモード設定中は、赤外線リモコン機能を利用できません。

リモコン操作について

FOMA 端末の赤外線ポートを、テレビなどのリモコン受信部の正面に向けてリモコン操作をしてください。操作できる範囲は正面で約 4m ですが、周囲の明るさによって変わります。

